豪華・ガラス張り
埠頭跨線橋の寒風征服へ
スピード工事始まる

これも東洋一

〝これはいけない〟の林滿鐵總裁の一言が遂に滿洲の大玄關・大連埠頭を大改造し、豪華なガラス張りによつて冬の脅威から完全に滿の乘降客を防衛することになつた――大連埠頭の表玄關を入り、埠頭**待合所**に至る間の跨線橋は冬になると嚴寒の潮風に吹き曝され、こゝを通行せねばならない船の乘降客にとつて大脅威となつてゐたが、過ぐる冬林滿鐵總裁がこれを發見し、この渡り橋の改造を提示してより滿鐵當局において改造案につき種々研究の結果、この跨線橋をガラス張りにして寒風を防ぐことになり、豫算を計上したところ、漸く通過したので既に冬の襲來期とて早急にこれを實現しようと早くも四日朝から高岡組の人夫が埠頭跨線橋に足場などを作りこの工事に着手した、本工事は超スピードの全力で明春一月末までには完成されるが、總工費一萬八千圓、鐵骨柱スチールサシユ張りといふ構造で、この渡り橋の長さ二百四十四米、高さ二米六〇の側壁を總ガラス張りとし、下部は高さ約三尺ほどの間隙を設け、下部のコンクリート**手摺の**部分の間隙はコンクリートで塗りつぶし、また鐵柱の部分は腰鐵板を伏せて完全に寒風の猛威を防壓するものである（寫眞はガラス張り工事）

思出ふかし三十年
日露役生き殘りの勇士たち
懷かしの奉天に記念の集まり

【奉天三日發國通】東洋の一小國より一躍世界の日本に迄飛躍せしめた彼の日露大戰も早や三十年の昔となつたが、今や日本は非常時局に際會し又友邦滿洲國の前途も多端なるの時、日露戰役に從軍した在奉將校谷田、村浦兩少將、木下、栗屋兩大佐等發起となり來る九日思ひ出深い奉天に於いて日露戰役出征者三十年記念懇談會を開催する事となつた、當日は午後二時忠靈塔前に集合し護國の鬼と化して永久に眠れる戰友の爲めに慰靈祭を執行、了つて奉天神社に參拜の後公會堂に於いて有志の實戰談、回想談に花を咲かせ、なほ將來は陣歿せる戰友の戰蹟を調査して記錄に止め第二世國民の教化に資する事となつたが、非常時の聲高い折柄右催しは相當意義あるものとして各方面より期待されてゐる

國防婦人會
創立打合
市役所で開く

國防婦人會創立打合會は四日午前十時半より大連市役所會議場において開催、長谷部少將、松崎軍分會代表陶村少佐參與のほか愛國婦人會日本婦人會、婦風會、大連婦人會、滿日婦人團をはじめ其他市内婦人團體代表者約四十名出席、先づ長濱社會課長の開會の辭あり次いで陶村少佐の〝國防と婦人〟と題する一場の講演あり、その後引續き發起人及び創立委員の選定に移り、近日中に創立委員會を開會することゝし同十一時半過ぎ散會した（寫眞は打合會）

三人制卓球
九日伏見臺校で擧行

滿洲卓球協會では來る九日午前九時から伏見臺小學校で滿洲卓球界最初の試み三人制卓球大會を開始することゝなつた、試合方法は目…考させられたいと規定左の如し

▼チームの組織　選手三名、補缺一名
▼參加料　一チーム一圓五十錢
▼試合方法　四點先取勝法のトーナメント
▼申込締切期日　十二月七日
▼申込場所　滿洲日報社事業部氣付滿洲卓球協會宛

德林大頭目
愈よ年貢納め
遂に歸順を申出づ

【吉林四日發國通】賞金一萬元の布告を尻目に拉濱沿線に於て暴威を揮つてゐた德林匪團は過般の若山部隊の討伐により潰滅的打撃を蒙り、分散解消の一路を辿るものと見られてゐるが、大頭目王德林も再起不能と悟つたか愈々年貢を納むべく決意し、最近拉林居留民會長の手を通じて歸順を申出づるに至つた

邦人宿舍に匪賊
二名を射殺
一名に重傷を負はす

【チチハル四日發國通】本日領事館に達した情報に依れば、十一月二十九日午後九時札賚特旗、六家子にてチチハル工業株式會社下請負者石矢春吉配下土木監督梅内市之助（二）同角綠（二）機械運轉手野村某三名が宿舍にて雜談中、突如土匪三名銃を携帶闖入、矢庭に梅内、角兩名を射殺、野村に重傷を負はせて逃走した

野村は重傷の身を以て一里餘の道を五家子にある國道局警備隊員に急報目下犯人搜査中である

襲撃された
野村氏の談

土匪三名に襲はれ重傷を負つた野村某氏は語る

二十九日午後八時半頃仕事を終へ宿舍に歸つて雜談中のところ突如背後より土匪三名が手に手に機銃を持つて闖入、傍らにあつた燈を蹴飛ばし眞暗にして一名づゝ三發ゞゝ發射したので驚き梅内君は外に飛び出したが口惜しい事には匪彈に當つて卽死された、自分は矢庭に土匪の一人に組付き銃を奪はうとしたが、角綠君を射撃した奴が來たので身の危險を知り外に出て家の隅に隱れ土匪の去るのを待つてゐたが十名になり二十名になつて數十分間自分を探してゐましたが見付からぬので二名を射殺、一名逃亡と各自に叫んで逃走して仕舞ましたが賊の行つた後直ちに五家子國道局警備隊にお報せした譯です

熱河の文化は
電話で開拓
六十五割の激増振り

【奉天電話】人口激增から商工業發展に伴ひ電話の需要は最近著しい增加振りを見せて居るが、奉天郵政管理局ではこの程十月末日における管内の現勢調査を終へ**統計**を作成した

これによると管内電話加入者總數は三千七百八十二を算し、これを本年一月末日の加入者數二千九百十三に比する時は約三割の激增ぶりで、昨年十月末日の二千七百〇三に比する時は約四割の增加率を見せて居る、更にこれを管内の省別に見れば九月末現在において奉天省三千二百十五で内城内二千百七十三、城外一千四十二、熱河省五百六十七で、總數において比較する時熱河省は奉天省の約五・五分の一に過ぎないが昨年九月末二千百十六に比して奉天省の增加率が約二割三分であるに比し、熱河省は昨年九月末八十七に比し約六十五割の驚くべき增加率をあげ、如何に熱河の文化が急激に拓かれて行くかゞ窺はれる、又十月末日現在に於ける管内加入者を國籍別に見れば總數三千七百八十二の中滿人二千四百三十六、日本人千三百〇九、その他外人三十七で昨年九月末に比しての增加率は滿人一割八分、日本人十割を超え外人增減なくこれによつて見る時事變後日本人が如何に急激なる勢ひを以て進出して居るかゞ窺はれる

今後　國内諸種の施設整備し錦州熱河の産業文化が一層開發され、日滿の經濟關係益々密接の度を加ふるにつれ管内電話の需要は愈々增加の一途を辿るものと見られその前途は異常の期待を以て迎へられて居る

ごさくさ紛れの
犯罪ばかり
國都新京に躍る惡玉
その八割は日本人

【新京電話】國都として生れ出た新京も一枚めくればやはり匪賊の村、長春時代の面影がはつきり犯罪上の統計の上に現れてゐる、國都への過渡的な惱みは色々の犯罪となつて、ごきつく彩つてゐるが殊に

新興　都市らしい慌たゞしさが犯罪の裏に漂つてゐる、特に領事館警察を中心としての犯罪調査を採つて見ると今日まで事件受付が四〇五件、昨年同期に比較して既に百件をオーヴァーして花輪司法領事を始め領警の下田司法主任は次々の事件續發に處理に追はれてゐる、然もさいさゝかオーヴァーワークの形

四日現在の在監者は受刑者一六件、被拘留者四十二名、それに不拘留のものを總めると三十件あり、その主なるものは協和會山田総に絡まる瀆職事件、需用處の池田某の不正事件、更に印象深いのは機構問題のトップを血で彩つた立脊警部補射殺の塙金三に關する殺人事件等々事件の約八割は日本人關係、主として金が敵の世の譬へに洩れず詐欺、横領が主なるもの

何れ　も新興の都市らしいごさくさまぎれの事件であるだけに智能的なものは少く、思想犯等は全然見當らない、何れにしてもこの事までに締繰りをつけるべく領事館警察は多忙を極めてゐる

花柳病退治
激增振りに驚く大連署衞生係
近く大々的に行ふ

大連市内の花柳界繁昌に伴ひ花柳病患者が激增する傾向にあるので大連署衞生係では大々的な同病撲滅運動を開始すべく目下細案計畫中である、同係が大連市内六十九醫院について調査した統計は次の如くで、最近滿一年に於ける受診全患者數は日支外人を含して二千一萬一千六百五名に上り、内花柳病患者は一萬六百二十六名に達して居る、全患者に對する花柳病患者の比率は日本人に於いては男子五・三パーセント、女子二・二八パーセント、滿人男子一三・一九パーセント、同女子四・五七パーセント、外人は男九・〇一パーセント、女子〇・八二パーセントで女子の罹病率は外人が最も少く、男子のそれは日本人が少いことを示して居る、左に人種別同患者の總數を示すと

	日本人	支那人	外人
第一期	六三一	二〇九	七
第二期	六二三	三〇六	三
第三期	一二三	二三三	三
遺傳	一〇八	二八	〇
軟性下疳	八〇九	四二九	一
淋菌諸症	一〇八八	二二〇一	二〇八
計	三一四六	三四一三	一七

なほ總受診者を人種別に示せば

	日本人	支那人	外人
男	四三〇六一	二一四〇八	一〇八
女	八二六三	七二三二	一二三
計	一三六三二三	三二六四一	二三一

係官は右數字について左の如く語つてゐる

花柳病患者の著しい增加は景氣のよくなつてゐる事を一面物語るものですが、國際都市として、かうした數字を見ることは全くなげかはしい次第です、この數字は近く徹底的な撲滅運動を起すために必要なものとして長い間かゝつて調査したものです

春日池に新コート
大連氷上競技聯盟
本年度日程きまる

大連氷上競技聯盟では過般常務委員會を開催の上本年度日程を左の如く決定した、本年度は鏡ケ池、彌生ケ池兩リンクの他に新に春日池にカーニングのコートを設けることに内定した、尙來春一月十二三兩日奉天において擧行する全滿氷上競技選手權大會にはスピードに男女十名内外及びホッケーには二チームをそれぞれ推薦の上派遣することに内定した

◇一月六、七兩日　全滿洲氷上選手權大會大連豫選會
◇一月六日より開始　同上ホッケー豫選會
◇一月八日　同上フイガアー豫選會
◇一月十六日　滿鐵選別ホッケー戰（滿鐵ホッケー部では目下來春内地遠征をなすべく計畫中であるので若し實現の曉には全大連チームを組織して選別試合を行ふ）
◇一月十五、六日　小學生記錄會
◇一月十八日より開始　ホッケーリーグ戰
◇一月二十日　大連市民スケート會（大連市役所主催）
◇一月二十七日　大連スピード選手權大會
◇一月二十八日より開始　大連小學生ホッケー大會（滿日主催）
◇一月二十九、三十日　小學生記錄會
◇二月三日　大連スケート納會

東京工大に咲く
滿洲の花・良慰先さん

既報、大岡山の東京工業大學にこの十一月の初め頃から通學してゐる女性、駐日滿洲國公使丁士源氏を「寄父」と呼ぶ良慰先（二七）さんは十一月二日同大學染色化學科に聽講生として特別入學を許され、全學を通じて唯一人の女性として殺風景な學校風景に一脈の色彩を添へてゐるが、指導教官の菱山助教授も大いに力こぶを入れ日々の實驗にまで手をとつて教へてゐる程である（寫眞は工大に咲く花良慰先さん）

賀春電報
今年も取扱ふ

例年の通り電々會社ではクリスマス及び新年祝賀電報を本年も取扱ふことゝなつた、これは日滿英三國語よりより成り各々十餘種類の文例を定めそれにそれぞれ番號を附してあるため、電報差出人はその何れかの年賀文を選び番號のみ書けば「謹みて新年を賀し、併せて貴家の萬福を祈る」といふ鄭重な電報がうてるわけである　なほこれに使ふ電報用紙は上部に祝賀電報と印刷し下部には色とりどりの松竹梅を配するなど頗る凝つたものである

傷人強盗

【新京電話】酷寒期に入ると共に平穩であつた國都市中にはぽつぽつ強盜事件が現れて來た、四日午前一時頃市内老松町八岩本靴屋主人岩本泰二郎（六二）は階下奥に就寢中後頭部を何者かの爲に鋭利な小刀樣の兇器で刺されその場に昏倒したが、主人の悲鳴に二階に居つた家人が駈つけ大騷ぎとなつた、急報により新京署倉田司法主任以下現場に急行檢證を行つた　怨恨か單なる窃盜であるか未だ不明であるが周圍の事情より察するに犯人は滿人使用人と目星をつけ關係者を取調中である被害者は直に朝日通深町醫院に入院加療中であるが生命は取止める模樣である

見習生の義捐

三日午後七時頃滿鐵工場見習職工養成所二年生三十六名一同の代表者として野口幸雄君（一七）が〝東北凶作義捐金としてお納め下さい〟と五圓六十錢を沙河口署に持參して來た

同養成所は総主事、二宮舍監等の模範職工養成の念願が同職工見習生に表現されたものとして噂されて居る

船火事で窒死

四日午前四時十五分頃大連埠頭西溜魚市場附近に繫船中の漁船日榮丸（一九トン）より發火、鮮人船員崔九龍（二七）は猛火のガスに包圍され窒死した、出火原因は過つて火鉢を蹴飛し油に引火したもので損害額三百圓の見込

水船ブクく

四日午前十一時六分頃埠頭八區より石油棧橋に向つた水船中號（中井利一乘込）はどうした譯か港外でブクブクと沈んだので埠頭船舶課で目下原因調査中

又も板の間に
丸裸にさる

新京永樂町二の一滿洲金物會社内大山博美君は三日來連、午後六時半頃市内濱町扇芳ビル地下室浴場で入浴中三ツ揃背廣服、黑皮財布（百五十圓入）を窃取され同浴場の着物を借りて濱町派出所に屆け出た

千歳丸缺航

日本郵船會社の千歳丸は來る二十日大連出帆の豫定であるが、年度受檢入渠のため本航海だけ缺航すると

小西氏歡迎會

大阪外語教授小西茂氏は北平、青島方面の學術視察を終へ來連中で同校同窓會大連支部では四日午後六時より濱町ほていにおいて歡迎會を開催すると

天氣豫報（五日）北西の風　晴一時曇

滿潮（午前八時五〇分／午後九時二五分）
干潮（午前二時五五分／午後二時二五分）

各地温度
大連　零下一度　奉天　零下四度
旅順　一度　新京　零下四度
營口　零下二度　新義州　零下一度
ハルビン　同六度　承德　一度

小洋相場（四日前十二時半）
金百圓につき百一圓九十錢

撮影街狂躁曲

スタヂオに寝てスタヂオに起き

戀を忘れて連日徹夜する最近の撮影狀態

三四年も遂に師走に入り、殊に映畫街は内務省の檢閲は二十二日を以てメ切るのであと二旬を殘すのみなのでその撮影ぶりは物凄いばかり加茂では所長名で「各員掉尾の活動を望む」と大書しあり、新興の俳優部屋には誰が書いたか「スタヂオに寝てスタヂオに起き戀を忘れよ」とある、各社の狀況左の通り

松竹加茂 蒲田に應援中の長二郎がけさ急行で歸り早速井上組のトーキー「侠客曾我」の新田道場のセットに入り河東組は「平五郎兄弟」で伏見ロケ、秋山組は「愁風宴」後篇で平左衛門邸のセットだ、更に近藤組は「伴丹三御殿騒動」秋山組はトーキー「鈴木新内」いづれも正月物の準備中である

新興 巨匠村田監督の「花咲く樹」は前篇なみ子の巻が完成して、關係者一同ホツとし、正月物のオンパレ物「春姿娘道中」は東京ロケへ東坊城監督以下出張、入江、森、市川、務立らの顔が並ぶ、同じく時代劇の顔見世映畫「お江戸春化粧」は石田民三監督のメガホンで小金井、大谷、鈴木、毛利、松尾らのスターがセット撮影、森静子の「明けゆく空」は小杉勇の特別出演久松、高倉らで田中監督一日から大阪ロケへ「虎公」組の壽々喜多監督は水原、由利、久松らでセット撮影、時代劇の廣瀬組が「陽炎」をラストの立廻りシーンをホリゾント撮影

日活 大河内の「新選組」は四條河原の立廻りシーンをセットへ、小林重四郎の第一回主演「秋の信州路」は中次郎の家をセット、新人菅沼、八森兩監督補は「次郎吉ばやり」「武士道うら表」をセットとロケへ、大部屋俳優抜擢の「氣合術三人組」の久見田監督はセットに、古參辻監督の「維新三劍士」はロケハンに向つた

日映第一 瀧口監督の「折鶴お千」は神田明神のセットを組んで山田五十鈴のお千が飛騨の高山から逃げて上京、夏川大二郎と出會ひのシーンを全員總出演で撮影

寛プロ 寛壽郎正月物「鞍馬天狗」は新興から曾根監督が専屬第一日物で夜間セット

「生とし」か「狙撃兵」か「建設の人々」か

注目される第三週 本年最後の白兵戰

十二月第三週一番館は本年掉尾の大衝突を演じる、即ち中央館は三周年記念興行として特作「生きとし生けるもの」に「殿様と讃歌」を組んでトーキー週間、日活は滿洲映畫「踊る奥様」とソウエート映畫でファンの待望久しき「狙撃兵」この二大プロに對抗する映樂館は問題の映畫第一映畫社第一回作品オールトーキー「建設の人々」を上映と決定、これに阪東最近の傑作といはれ、久々にて絶讃された「阿彌陀時雨」とコロムビア映畫の特作帝劇にて獨占封切された「第七天國」の再現といはれる「青空天國」の三本立て、本年最後の白兵戰であるが、最も注目されるものは矢張り問題となつただけに「建設の人々」であらうと見られてゐる（寫眞は上「建設の人々」の傳明と山田五十鈴、下「生きとし生けるもの」の大日方と川崎弘子」

師走に入った映畫街……内地の撮影所では例年の公休も取消して連日徹夜▲徹に曰く「スタヂオに寝てスタヂオに起きよ」並びに「戀を忘れよ」▲文字通り不眠不休で總てを捨て、お正月映畫の撮影に當つてゐるが▲一方市内の常設館でも撮影所の動きと、十二月上映畫の成績とをネジハチマキで研究正月プロの必勝を期してゐる▲目下の處大連市内の一番館で正月プロを組めてゐるのは日活館だけらしく▲映樂館は員新興滿洲出張所長が全責任を以て新興プロの編成を引き受け一日發の飛行機で内地に飛んだが一兩日中に歸連

映畫紹介

わたしの凡てを ☆

靜から動へ見事な轉換

日活館次週上映

☆パラマウント 日本版

苹果の花が咲いてゐる初夏の夕方だ、西部の河川工事に興味を持つ若い大學教授ドン・エリス（フレドリック・マーチ）は力學教授の名譽をすて、戀人であり教へ子であるリタ・ダロー（ミリアム・ホプキンス）と共に西部に赴かんとする、が……若くて美しく、金持ちの一人娘であるリタは戀愛と結婚の一致を必要だとは考へてゐない、寧ろ結婚によつて戀愛の甘い夢がぶちこわされることを恐れてゐる、苹果の花のやうに白ッちやけた二人の氣持ち、これを描いたものがこの映畫の前半である

この心理的な靜けさは後半に入つて全然打ち破られる、愛し合ひながら結婚にまで進み得ぬ悩みのドンとリタが偶然ある酒場で知つた二人の男女、男は無頼漢ハユー・ロジャース（ジョージ・ラフト）女は不良少女イーヴ・ハロン（ヘレン・マック）この二人も愛し乍ら結婚が出來ず悩む二人であつた、然し彼等は世の全ての規律を破つても結婚しようとする、そして脱獄、逃走、ビルデングより飛降り心中となる、金持の娘リタがこの二人によつてドンと結ばれて行く前半心理的な靜から後半メロドラマチックな動への急轉換、觀客側から云へばこの轉換のあざやかさによつて面白く見られる映畫であるが、更に一歩進んで原作者ローズ・A・ポーター女史の大膽な意圖、監督ジエームス・フラッドの特異なメガホン振り、マーチとホプキンスのよく合つた意氣を一ひ得たなれば、單に面白く見るのみでなく、この映畫が傑作と云へるものゝ一つであることを知ることが出來やう、結末はハッピーエンドではあるが、アメリカ映畫には珍しい悲劇的なハッピー・エンドこれは日本人にも相當受けやう、興味を中心に考へた場合ラフトとマックの二人が現はれる前後、即ち靜から動への轉換場面におけるスリル、ラストの飛び降り心中前後の場面等が最も注意されるであらう―S―（寫眞はマーチとホプキンス）

親鸞聖人（本日休載）

昭和製鋼所の職制根本的改正斷行
銑鋼一貫作業の開始を控へて既に調査研究に着手

【鞍山】昭和製鋼所では建設事業の進捗、鞍山鋼材、滿洲住友等傍系的諸會社の創立に伴ひ明春四月の銑鋼一貫操業の開始を控へて部課工場長以下の大々的職制改正の必要に迫られてゐるが、それかあらぬか右主管者たる松井文書課長は東上中の伍堂社長の招電に接して三日急遽上京した、即ちその要務は職制の調査研究に關し八幡製鐵所を初め大阪、東京方面の關係會社工場等を實地調査することになつてゐるので製鋼所では同氏の歸來後、明春早々を期して愈々これを斷行するものと觀られ注目を惹いてゐる而して同所では本夏主として總務部外臨時建設部、營業部、工務部の一部改正と人事異動を行つたのであるが、今後建設事業の完成に伴ふ製鋼作業の開始は必然的に製鋼部、臨時建設部を中心に新職制を設けられねばならず又これと銑鐵部其他との統制均衡の如何は場合に依つては現職制の根本的改正を要するさいふ次第でその間新舊社員其他人的關係もあり實際上に於ては可成り面倒なものがある模樣である、尙は傍系的新設諸會社に對しては現在及び將來に對する製鋼所との圓滿なる關係を保つべく製鋼所は親會社的に重役一名以上を派遣することにする模樣で、既に今春新設された鞍山鋼材會社（資本金五百萬圓）に對しては前總務部庶務課長梅津忠良氏を取締役に派遣してゐるが今回新設の滿洲住友鋼管會社（資本金一千萬圓）にも同樣課長級一名を取締役に派遣する筈で目下人選中の由で、現大連出張所長桑原敏夫氏が有力候補に擧げられてゐる

東北兒童に寄するいぢらしき義捐金
寒天に靴を磨く子達

【四平街】零下十幾度さいふ吹く風棘を含む寒空、屋外の步行すらも厭ひたがる今日此の頃寒天を冒して雄々しくも街頭に飛出し滿鐵南社宅を戸別に訪問して凍えて赤く千切れさうな手を口で溫めては靴磨きする遊び盛りの四人連れ少年少女が特に人目を惹いた、彼等は日々の紙上に餘りにも悲慘な窮狀を傳へられてゐる東北地方の缺食兒童救濟のため健氣にも互に勵ましつゝ義捐金を稼ぐ感激すべき子供等であつた

美談の主は四平小學校尋常三年生長谷川正滿（一〇）同添田賢吉（一〇）君並に尋常二年生森光一枝（八）四平街幼稚園山田妙子（七）さんの四名で申合せの上小遣錢を出し合つて材料を購入し憐れなる同輩のため苦行を續けたものでこのいぢらしくも溫かい心根には聞く人悉く感激の涙を絞らない者はなかつた二錢三錢と稼ぎ貯めた一圓五十二錢は驛前派出所から本署を通じて本日飢饉地方の缺食兒童へ送られたが幼子供のこの奇特な行爲はのらくら者への强い刺戟劑として近頃痛快な美談である

東北凶作地へ義捐金募集

トツプを切つた新安公立普通學校男生徒は藤村校長に引率されこの寒天も厭はず薪採りを爲しその賣上金二十一圓を東北缺食兒童に送金したので一般内地人に多大の感動を與へた

【羅津】十一月二十七日午後六時大阪號事務所において羅津東北縣人會員宮野金太郎、鱒澤忠、吉田巳成馬の各幹部が發起人となり東北凶作地窮民義捐金募集の爲羅津新聞記者團と會合し滿洲事變に功績ある多門師團並第〇〇團の郷黨を救への標語の下に隣接雄基港、清津港の東北縣人會と連絡を執り北鮮三港民の仁心に愬へ義捐金募集に努むることを協議した

東北地方へ學童の救援

【新京】東北地方における冷害地の窮狀はいたいけな童心を刺戟し既に本支社を通じて幾組か「これを東北の人達に送つて下さい」と金品を託してくるが、一日午後室町小學校の五年生調組を代表して井上幹雄、山崎光義の兩君、本支社に訪れて「お小遣をためたりお母さんのおつかひをしたりして苦心して得たお金です、調組一同としてお送り下さい」と金八圓六十錢を提出するところあり、本社では直に寄付方の手續を執つた

東北兒童救濟

【羅津】羅津において東北救濟の

少女の國防献金
各戸から古雜誌類を貰つて 延吉八小學生の美擧

【延吉】優しい愛國の少女達―富間島省在外指定延吉小學校尋常第六學年在學の岡本高根（一三）黑豆國子（一三）田中里子（一三）日石好子（一三）勝又萬枝（一三）吉元敏子（一三）小野靜子（一三）久保幸（一三）さんらの八名が過ぐる一ケ月ばかり以前より擔任の先生にも誰れにも打明けずお互に固く申合せて土曜日、日曜日の寒い夕風等をも厭はず豫習の餘暇を利用し、市内の各戸を歷訪して新聞紙や古雜誌類の寄附を乞ひ廻り最近漸く之れを賣却して八圓有餘の現金を得たので早速打揃うて延吉憲兵隊に赴き事情を語りて國防義金に寄贈方を願出たが當の憲兵隊は勿論、初めて此善行を知つた母校の職員達も打驚きて感激して居る、以上の少女達は尙も此善行を續けてゐる

谷〇團長凱旋 三十日錦州で

承德から古北口へ（中）
人も地も皆清淨 國境街の古北口
森嚴永見隊長の室

滿洲國西南部の國境、遼、金が屢々中原を襲うた古北の關、萬里の長城には十五夜の月が皎々と照りはえてゐる、〇〇隊本部の夜は更けて行くが石油の臭ひがする永見〇隊長の室内にはランプの光に照らされ小樽中學生四百數十餘名が指を切つて血書した生々しい血染の日章旗が浮んでゐる

その旗の四邊には若々しい中學生の熱力が籠つた盡忠報國の四文字、其れの隣に青年訓練所生一同が贈つた日の丸の旗、其れと向ひ合つてこれはまた池上少尉のドクロ隊を偲ばすに足る血染のドクロ日章旗に瀧川中學生八名血書の名がつられれたみるから勇壯な青年の意氣が溢れてゐる

これはいづれも滿支兩國の國境を守備する永見〇隊長に對する中學生、青年團の赤誠をこめた贈りもので、いかに永見隊長が鄕土の青年から敬慕されてゐるかを知るに足る。

◇

永見〇隊長はこの森嚴なる一室において名譽ある〇〇旗を捧持して日夜其の大任を果しつゝあるのであるが、同大佐はキツトした顏付で語る

イヤ青年の意氣には全く泣かされます、鄕土に歸つた時中學生から贈られたのですが其のドクロ旗は八名の學生が腕を切つて血をもつて血書した生々しいもので八名の學生はいづれも鉢卷をしてゐました、斯うした氣魄と熱意の迸りがあればこそ吾等は生死の境にあつて超然として第一線で奮闘ができるのです

と一言一句切々として人に迫る大佐の感激した熱情は眞に銃後の青年に感謝の意が溢れ出て來るのを認められた。

◇

宮本大佐の話によると

永見大佐の部下にたいする愛情は實に慈父の如くで誰れ一人として感激せぬ者はない

と大佐は久しく支那にあつて南北馬よく活動した人で佐々木到一大佐と共に軍部における支那通として知られてゐる大佐の意見によると

支那は川島浪速氏の說にあるが如く全く國家觀念に乏しい、社會人としては仲々强いところもあるが矢張り砂であるといふのも當つてゐるところがある、これは上下の間に愛がないためである、日本は其の點においては平等愛でなく上下愛の結合力が强いから今日の大を成してゐるのである、日本はどこまでも上下愛をもつて支那に臨まればならぬ

◇

古北口の皇軍は永見後德大佐の精神が徹底してゐるのでこの上下愛が何處に行つても溢れてゐるかに見えた、日本人の商店としても亦料理店としても永見大佐の德を讃美せぬ者はなかつた、この地だけは日本の所謂藝者さいふものは一人も許されてゐない、鮮人の女が二十名ばかり特殊婦人として許されてゐるだけでカフエーは許されない、古北口警察分署長代理石橋丑雄氏の訪問を受けたが永見大佐の德望が現れてゐるのか風紀は極めてよろしいさいふ話であつた、各地の大部分は女のために紛爭が絕えず其れが日系官吏と〇〇との間に啀み合ふ原因を作つてゐるところが多いやうだが古北口だけは全く淸淨地のやうであつた。

◇

滿支國境といふ緊張味も加はつてゐるのであらうが、滿洲事變における激戰の地だけに第一線將士の意氣力もこれに伴つてゐるからである、支那側に引繼を了してから支那の稅關、外交辦事處、公安隊支那電報局等の各機關が設けられたが日支兩國の關係は極めて圓滿に行はれてゐる、外交々涉員として殷汝耕氏の親戚である殷警氏が特派されて來てゐるが若冠ではあるけれど如才なく切り廻してゐるやうであつた

勿論これは黃郛氏の意を承けてゐるためであると思はれたが北支國境の日支關係は支那通永見大佐の采配によつて極めて平穩である、しかも熱河承德から蒙古一帶に亘る蒙古人が北平の喇嘛廟を慕つて參拜するやうになつたことも王道樂土の實現である（秋山生）

防空献金二萬六千圓
奉天事務所取扱

【奉天】既報より奉天地方事務所取扱ひの防空献金は十一月三十日までに左の如く二萬六千七百圓に達した（單位圓）

滿洲産業公司	五〇〇
造兵所	二、五〇〇
德泰公司	五〇〇
鴨綠江製材	五〇〇
有川藤吉氏	五〇〇
寺尾吳服店	五〇〇
松鶴	八〇〇
小計	五、八〇〇
累計	二六、七〇〇

吉林松花江凍る
氷上の世界展開さる

【吉林】夏の吉林に水鄕の名を興へて―その清流は遊覽船を呼び筏を流し運送船を走らせ吉林の自然美に又は水運に一大貢献をなしてゐる松花江の流れは訪れる北滿の酷寒と共に水面閉塞作業愈々急を告げ一週間程前には既に薄氷を張り廻らして水上交通を全く不可能に陷らしめたが四、五日前より完全に結氷し例年の如く氷上交通路として又氷上市場倉庫、スケートリンク等々滿洲ならでは見る事の出來ない存在として殊に冷やかな月光の冴ゆる夜等月は氷面に映つて白綾一望千里の觀を呈して居る（寫眞は厚氷を割つて水を汲むニーヤ）

土建協會圖們出張所移轉

【圖們】滿鐵建設事務所の牡丹江移轉に伴ひ、滿洲土建協會圖們出張所も近く牡丹江に進出することゝなり、出張所長須藤朝一氏は十一月三十日夜、市民有志を旅亭米八樓に招待して留別宴を張り、留き土産として圖們神社の建立費中へ三百圓を始めとして在鄕軍人分會、消防組、小學校、内鮮兩民會へ何れも若干の寄附をなした、須藤所長は家族を圖們に殘し單身赴任で十二月三日朝九時五十分圖寧線列車で牡丹江に向つた

近所に家を借りて先づ派出所を襲撃
鞍山三人組匪の計畫

【鞍山】鐵西附屬地に潛入恐るべき陰謀を企てゝゐた海城縣生れの兇賊三名が所轄鞍山署刑事隊の機敏なる活動に依つて事前一網打盡に捕縛されたことは新春を前に同署近頃の手柄で長山署長は即時署長賞與を交附してその功勞を犒ふとともに關東廳警務局にも表彰方を稟請した由であるが取調べの結果彼等は一味五名にて大膽にも既報北六番町警察官派出所附近に借家工人宿舍の偽看板を掲げてゐたのは其筋の目を掠むる一方、同志糾合の上は隙を窺つて先づ同派出所を襲撃し、次いで附近の滿人有力者豪商宅を片つ端から襲撃して一仕事する計畫中のもので、去る十一月二十五日同地南八番町吳服商王義三方に客を裝うて侵入拳銃を突きつけ主人を脅迫し一發を放つて逃走した强盜も彼等の所爲なる旨自白に及んだ

取調の進展につれ愈々意外の大物なることが判明しつゝあるさ

高粱暴利取締
鐵嶺で對策決定

【鐵嶺電話】鐵嶺城内市政委員會では連日の如く暴騰する高粱の市價對策に苦心してゐたが一方此機に乘じて巨利を占めんとする奸商もあり對策の急なるを認めて一日午前十時より緊急會議を開催し市内の糧穀商人三十餘名を招集して協議の結果當分の間一斗につき市價一元五角以上に賣るを許さず若し違反する奸商あれば嚴重處罰する旨申合せ尙市價に變動ある場合は委員會から發表する事とした

金凌線開通式凌源で擧行
一日から本營業開始

【錦州】錦承線金嶺寺、凌源間百五十六キロ八四五は滿鐵より滿洲國に引繼がれ一日より鐵路總局の手で本營業を開始されたが同日午前十一時より錦州建設事務所ならびに奉天鐵路局では共同主催の下に凌源驛構内倉庫において工事竣工ならびに開通式を擧行した

この日午前一時三十分、錦縣驛より招待者を乘せて臨時列車を運轉、同十時三十分凌源に到着したが式場入口には日滿兩國旗を交叉し場内正面には路局旗、天井には萬國旗、周圍には紅白だんだらの幔幕をめぐらして既に設備が整つてゐる、主客併せて約三百名、着席と同時に足立奉山辦事處長の開會の辭、古閑錦州建設事務所長、太田奉天鐵路局長の挨拶あり、次いで林滿鐵總裁の祝電、佐藤鐵道建設局長の祝詞代讀ならびに承德杉原〇〇團長、錦州伊田〇團長、朝陽黑岩警備隊長、錦州後藤副領事、熱河劉省長、凌源伊藤警備隊長以下建平、凌源兩縣長、淺田居留民會長等の祝詞あつて閉會したが

引き續き祝宴に移り凌源花街の美妓ならびにカフエー街の女給數十名、酒間を斡旋し午後一時頗る盛大裡に散會した、なほ臨時列車は同一時三十分凌源驛を出發、沿線招待者は何れも同列車で歸途についた

撫順普通學校生同盟休校
教師の怠惰を理由に

【奉天】撫順縣第三區柳河子普通學校五年生崔哲鐵並に六年生車萬英以下四十名は擔任教師たる李萬植が最近缺勤する事が多いので憤慨して、去る一日より突如同盟休校の擧に出たので、驚いた學校當局は直に六年生主謀者車萬英、五年生崔哲鐵を退校處分に附して、鎭壓につとめたところ生徒一同は學校當局の非常手段に反抗して、我等の代表を復校させよと斷然起ち再び同盟休校を開始した

奉天警務廳の新陣容
警務科長は未定

【奉天】奉天省分署警務廳では還縣の行政區劃改變に伴ふ大異動の後を受けて新警事務引繼を終り、分科綜合等廳内の陣容整備に忙殺されて居るが、現在迄の新陣容は次の通りである

警務廳長三谷清、督察官若林佐太郎、外科員一名

警務科長、警務股長阿部金壽、經理股長矢尾勝治、規畫股長李萬豐

特務科長神子勇、特務股長藤井吉次郎、特高股長（日系警正より銓衡中）外事股長羅忠文

保安科長洪治賢、安寧股長（滿人より銓衡中）風紀股長西川泰藏、交通股長（滿人より銓衡中）

司法科長江口治、司法股長劉俊澤、搜查股長（日系警佐中より銓衡中）清鄕股長鹽島廣次郎

衛生科長謝秋濤、衛生股長重利博、保健股長崔儒倍

外科員四十八名、屬員二十六名であるが警務科長は目下内地の縣警察部長或は内務部長級の前任者中より銓衡決定近日赴任を見る模樣で、之れに依り新警務廳の陣容は全く整備を見新活動が期待されて居る

法院書記官宅へ二人組强盜

【奉天】二日午後六時半ごろ大西關廣泉通胡同高等法院書記官孫洪達氏方に二人組强盜が侵入し金腕環、金指環を窃取逃走したとの報に大西關分所からは直に係官出動してこれが檢擧に努めたが逮捕に至らず引續き嚴探中

安東機關區員禁煙會組織
嚴重な罰則二ケ條

【安東】三百五十名の大世帶の滿鐵安東機關區では樋口區長の肝煎りで「禁煙會」を組織し十二月一日から實施する事となつた、即ち特に機關區は其の仕事の性質上仕事をしながら煙草を喫ふさいふことは非常に見苦しいし能率上から面白くないのみならず「百害あつて一利なし」さいふタバコの事であり、こぞつて禁煙すべしさいふ事になつたものである、今罰則を拜見すると

▲禁を犯したものは一回に付罰金二十錢を徵す、但し醵金せんとしたるものは五十錢とす

▲禁を犯す事五回に及びたる者は除名す但し其の際罰金二圓を納むるものとす

さいふのである

圖們鮮人民會

【圖們】圖們における朝鮮人民會

長の改選は十二月二十日に擧行されるが候補者としては現民會長劉氏の外に東京滿居住の金相鎭の兩氏呼聲あり今のところ三者鼎立の貌相當深刻な競爭が行はれるものと見られて居る、日本人民會の半數改選は越えて明春一月中に行はれる筈、これまた相當新人の出馬あるものと觀測されて居る

純情をさゝげて兵隊さんを慰問
吉林小學生の音樂會

【吉林】固く冷たく凍結した北滿の曠野に「如何なる酷寒如何なる危險も只國家のために」の一念で日夜我等のために働いて下さる兵隊さんの勞苦を慰めませうと吉林日本小學校では過般來軍警慰問音樂會を開催すべく可憐な學童を勵まして連日猛練習を續けて居たが愈々二日午後一時より同校講堂において晝夜二回に亘る軍警慰問大音樂會を開催した、日夜多事多端な激務に携はる兵隊さんにとつて日曜位樂しい一日はない定刻前には既に會場立錐の餘地なき迄に詰め寄せ次から次へ展開される可憐な學童の音樂の調べに連日の疲勞も忘れ果て觀衆に拍手に會場は時ならぬ子供デーの如き溫和の氣滿ち〳〵晝夜二回共一大盛況裡に終了した

傳染病奉天に依然續發
感冒も流行る

【奉天】お正月を目の前に控へて傳染病患者は相變らず續發、殊に風邪が最近非常に流行しつゝあり奉天署衛生係ではその豫防に大童となつてゐるがその外現在腦チフス患者三十四名、猩紅熱十三名もあり、二日現在傳染病患者次の通りである

	現在數	發生數	全治	死亡
赤痢	四	三九六	三五八	三六
チフス	四二	一八七	一五〇	一四
猩紅熱	一三	一六二	一四九	一三
流行性腦	二	二二	七	一三

等で殊に流行性腦脊髓膜炎患者が今なほ二名特に注意が必要である

撫順スケート場開き

【撫順】撫順氷滑部でかねて設備中であつた永安臺中央スケート場四百米リンクはこの程完成二日午前九時より同リンクにおいて盛大な開場式を行ひ氷滑部役員選手を始め各學校生徒一般市民多數參加してリンクを一周フリースケーチングから中等學校ホツケー練習試合で盛大を極めた

圖們建設事務所車庫燒く

【圖們】滿鐵圖們建設事務所では十二月一日午前五時半、構内自動車々庫より火を發し平家建百二十二坪の車庫を全燒し折柄格納して居た自動車五臺のうち幌型シボレー一臺（三千圓）を燒き今一臺を半燒（修繕費二百圓程度）して六時半鎭火した

原因は目下取調べ中だが車庫に附設した温突の過熱と見られるが、損害は建物と自動車を合せて六七千圓程度とみられ、當時無風なりしと車庫に收容して居たガソリン油の少量なりし等のため事務所の本屋に延燒しなかつたのは不幸中の幸である此の日消防組の隊員一名は屋根から辷り落ちて負傷した

北鮮視察團

【圖們】新京驛主催の北鮮視察團三十名の一行は十二月一日國際列車にて圖們通過北鮮に入り、清津朱乙、雄基を視察して十二月四日圖們に引返し詳細に見學して歸京

又日本國民高等學校の北鮮滿視察團五十名の一行は十二月四日朝開線にて北鮮より入間、龍井を視察し十二月五日朝陽川を經同日二十三時三十七分發列車にて歸京に向ふ豫定

棉花指導員實習を終了

【金州】本年四月より當地關東廳農事試驗場に棉花栽培實習のため派遣されて居た滿洲棉花協會栽培指導員見習生十七名は十一月末日にて八ケ月間の實地栽培の實習を終了し奉天の同協會本部に歸つたが同員等は更に本部にて事務的方面の實習を爲したる後各縣に指導員として赴任するさ

匪賊の共謀者前村長逃亡

【錦州】錦西東北方十三キロ杜家屯の前村長楊煥章は大同元年一月四日錢家屯において松尾少尉以下二十餘名を全滅せしめた匪首亮山の共謀者なること判明したので、若山大尉以下三十七名はこれを逮捕すべく去る二十六日出動し、午前九時三十分杜家屯西北の高地で見張りの匪賊三名と交戰、うち一名を斃し更に進擊して杜家屯に入つたが、楊は既に暖池塘（錦西北方十八キロ）へ石炭買ひ出しのため赴いたとの事なので時を移さず追跡し暖池塘に到着、各方面を搜査したが既にこの事あるを感知し何れかへ逃走したので已むなく引き揚げたと

暮迫つて犯罪へ
哀しきルンペン三題

【奉天】師走の聲はルンペンにとつてどんなに苦しいだらう、焦燥の氣持はかくしてルンペンを犯罪へと導いてゆくのだ……

▲熊本縣下益城郡生れ西塔大街無職廣瀨鋼夫（二七）は二日午前十一時頃西塔にて賭博開帳の滿人の中に立ごまり擧動に不審の點あるのを日吉町山本巡査が發見擧動不審者として取調中であるが本年十月傷害罪にて罰金刑に處せられた事がある

▲熊本縣飽託郡生れ住所不定無職竹田三郎（一八）は二日午後五時頃霞町郵便局共同浴場に入浴中擧動不審者として届出により紅梅町巡査に逮捕されたが同浴場にはかつて屢々盜難事件あり或は竹田の所爲ではないかと目下嚴重取調中

▲福岡縣箱崎町生れ千代田通無職兒島重雄（二七）は三日午前二時頃春日町燒鳥屋にて友人と飲酒（代金一圓七十錢）喰ひ逃げして靑葉町滿人方に潛伏してゐるのを燒鳥屋に發見され靑葉町鬼塚巡査に逮捕されたが申立に曖昧の點あり目下取調中

奇特な青年

【四平街】極最近のこと驛前派出所に東北地方凶作義捐金として金二圓也を差出し名前を告げずして立去つた一見二十五、六歲の青年があつた、往々寄附金義捐金が賣名のため利用され易き世の中にこの匿名青年の行爲は奇特の至りといふべきである

炭礦表彰式

【撫順】撫順炭礦救護隊員大山坑々内主任西尾治氏外二十六名の表彰式は三日朝炭礦長室に於いて擧行、久保炭礦長よりそれ〴〵表彰狀を授與され記念品として駱駝家河内山賢祐氏作のブロンドの像を贈呈された

遼河凍結す

【奉天】鐵嶺附近を流れる遼河は過日から流氷を見てゐたが二十九日より凍結し馬蹄濃波しは歩行可能となつた、車馬の通行は二日頃より可能

柔劍道昇進者【瓦房店】

瓦房店警察署員は猛練習を續けてゐたが去る十月二十八日旅順に於て武德會進級受驗の結果左の通り昇進した

△劍道 三段吉田昇、二段神屋直、初段西山四郎、初段鈴木義德

△柔道 初段神屋直

製鋼所工事事務所長

【鞍山】昭和製鋼所工務部工事々務所長は從來矢野工務部長の兼任となつてゐたが、今回同部檢査係主任見戸猛三郎氏が所長に榮進檢査係主任を兼務することになつた

墜落して重傷

【鞍山】昭和製鋼所薄板工場建設作業中の高岡組苦力鄭福永（二二）は三日午前七時半頃屋根から墜落重傷を負うたので直に入院加療中であるが生命危篤

會と催し

◇奉天の民衆講座 大日本富容會主催の講師兼井鴻臣氏の第一回民衆講座は一日午後七時半より奉天人類愛善會で開催、次回は十五日午後七時から

◇鞍山鎗劍忘年會 長山警察署長岡本憲兵隊長、野尻鞍日社長外筆劍有志廿六名出席の上二日午前九時より扇屋大廣間にて開催五時半まで圍碁、將棋の親睦競技を行ひ宴に移つたが歡熱續出盛會であつた

◇鞍中大商籃球戰 二日午前九時半より鞍中にて開催、前半一八對一一、後半一七對一七、計三五對二八にて鞍中勝つ

◇新京區愛護村秋季大會 來る十九日鐵嶺公會堂で

◇鐵嶺電燈局城內營業所披露 五日午後四時より玉海樓で

◇吉田、柏德兩中佐歡迎會 四日午後五時から鐵嶺萬安で

各地人事

▲小池文雄氏（總局旅客課長）三日北平へ

▲大熊卓藏氏（國通天津支局長）同上赴任

▲李龍氏（實業家）同ハルピンより來奉ヤマトホテル投宿

▲土肥原少將（奉天特務機關長）三日あじあにて赴連

▲白井喜一氏（奉天鐵道事務所長）同上

▲粟野俊一氏（鐵山會社理事）同上新京より過奉赴連

▲赤塚眞清氏 同上新京へ

▲清田福祉氏（新京鐵路局總務處股長）京圖沿線の各部落に於ける鮮人の散宿狀態視察及調查の爲め十一月三十日來圖

▲武知幸廣氏（圖們驛長）三十日北鮮清津港に於ける各驛長並に區長の稅關との連絡會議に列席のため二十九日出張

▲小林大佐（關東軍兵事部長）國防婦人會支部發會式臨席の爲め二日來遼

▲沖彌作氏（遼陽地方事務所長）二日夜行で大連本社へ四日歸遼の豫定

▲馬場利秀氏（安東省公署總務廳事務官）三日午後零時十七分吉林發赴任

ダイヤモンド印

男子向 御羽織御着尺

御訪問用・御常着用

御召、紬、銘仙、斐り織

全國信用アル デパート、呉服店、專門店ニアリ

全國一手販賣元

大阪 ㊍ 外村與商店

品加工縮防 許特賣專

BIRTH

洗って縮まぬ

バース 純毛 メリヤスシャツ

有名百貨店 洋品店ニアリ

發賣元 大阪 堀尾甚能商店營業所

支店 東京店・名古屋店

農林省推奨の副業

軍手製造を奬む

目下專屬製造家募集中

景氣回復の聲も聞くが、農村や月給取の生活は矢張火の車で有利確實な副業を求める人は尠くない。斯かる人々には是非朝日軍手の製造をお奬めしたい。

五大特長

第一（資本僅少、如何に有利な副業でも多額の資本のものは一般に向かぬ。）

第二（製造極めて簡單、素人の女子供でも僅か二三日の講習で確實に覺へる。）

第三（一般家庭は勿論、工場軍隊にも絶えず多量の需要あり販路極めて廣い。）

第四（製品は弊工場で責任を以って一手に引受けるから絶對安心である。）

第五（都會は申すに及ばず如何なる山間僻地でも些かの不便も感ぜぬ。）

目下專屬製造者募集中、今直ぐ御申込の方には製法教授、絲供給の特典あり。此の機を逸せず御申込みの上、一日も早く確實な收入を擧げ生活を安定せられよ

—詳細なる說明書無代進呈—

大阪市旭區野江町 (川筋) 電話東四二〇六番

アサヒ印軍手製造元 朝日軍手工場

健康増進 滋強 飲料

わかもと

わかもと 人蔘ポートワイン

わかもと 規那鐵葡萄酒

わかもと 造血葡萄酒

三種アリ

わかもと葡萄酒

御歲暮御贈答最適品

全國有名薬店、百貨店、食料品店等ニアリ

大阪市西區長堀三丁目

わかもとグルコース本舖 榮養硏究會

御挨拶

謹啓 向寒之砌各位愈々御清榮之段奉賀候

陳者長田工業所製N・E・Wナガタベルト發賣以來日尚淺きに不拘各位の御熱誠なる御援助と御愛顧を賜はり異常の發展を仕り候は一に製品が時勢の要求に適應したると品質優秀にして價格の低廉なるが需用家各位の御意に副ひ奉りたる結果に外ならずと存じ只管肝銘罷在候就ては現狀に於ては到底各位の御滿足と御期待に副ひ難きを慮り今般纖維工業方面の一手販賣代理をその系三井物產株式會社大阪支店に委任の事に取極め候間今後同店並に其傍系紡織機械用品株式會社、メリヤス機械用品株式會社に於て各一手販賣に當り長田工業所は製品の向上改善と業務の擴張に只管邁進努力可致候間何卒倍舊の御用命仰付け被下度左記連名を以て懇願旁々御挨拶申上度如斯に御座候　敬具

追て纖維工業以外の一般御需用には長田工業所宛御用命の程御願申上候

大阪市浪速區反物町 ナガタベルト長田工業所

大阪市北區中之島三丁目 三井物產株式會社大阪支店

大阪市西區新町南通三丁目 紡織機械用品株式會社

大阪市北區梅田町 メリヤス機械用品株式會社

產業日本の精華

たんせき。ぜんそく。

僅か一夜で明快の天地へ

桂屋の 切せき 天壽で 御カイカツに

爽快を味はるを法るせきを切一

桂屋 天壽

到る處の藥店に販賣す

京都府舞鶴 本舖 桂屋製藥株式會社

國產の精華

三木ピアノ オルガン

堅型 四五〇圓以上

グランド型 九五〇圓以上

オルガン 二八圓以上

大連市敷島町三 品川洋行 電六四五〇番

大阪開成館 三木樂器店 大阪東區安土町四丁目

大阪株式取引所 取引員

上野清一郎商店

㈱

大阪北濱二丁目

代表 北濱 1043

本店 200

醫學博士 小林式特許

ぢ疾治療器

イボ痔、脫肛、痔瘻等すべてぢ疾は藥のみでは治り難い 活動しながら治療が出來て使用して直に快方に導く本器をお奬めします

大阪市西區 日光社

今年の大連上陸者
十月迄に九萬六千
商船、近海、大汽が三ツ巴で
仲を取持つ聯絡船

日滿融和の飛躍的發展相をミナト・ダイレンの埠頭が〃これこの通り〃と實證した、大連水上署の調査によると、ここ二、三年來の大連埠頭における乘降船客は急激な比率で遞增し即ち昭和六年度の內地よりの渡來船客數は四萬三千卅名であつたのが昭和七年には七萬五百十人となり、更に昭和八年は十萬三千四百十五人に、尙本年度は十月まで既に九萬六千六百八十二人といふ壓倒的數字を示すに至つた、また內地への乘船客も昭和六年度三萬九千九百卅人、昭和七年度四萬八千四百七十二人、昭和八年度六萬七千五百十八人、昭和九年十月まで六萬六千八百九十三人といふこれまた飛躍的な增加である、以上のうち殊に滿洲人の往來が頻繁になつた事は最も興味深く注視されるが、邦人の渡滿者はこれを年齡別、職業別に見る時、實に千差萬別であつて重要國務を帶びるものさては事業開拓、利權漁り、視察見學、就職運動からルンペン下りまで實に雜多を極めてゐるかうした多種多樣な目的を乘せて大阪商船會社の定期船は日本と滿洲間を航行し慌しい日滿交驩圖繪を描いてゐるが、この定期船は事變後急激に整備され、從前は數日置きといふ航行ぶりであつたのが現在は九隻にて每月二十六航行となり、さらに明春からは熱河丸、吉林丸の新造船が增配されて、こゝに愈々日滿定期船の日發制が確立されることになるなほこのほか近海郵船會社の汽船が長崎、鹿兒島と大連間を航行し、また大連汽船會社の汽船が大連と伏木、新潟間の裏日本航路を開拓するなど日本と滿洲の交流が急激に接近されて來たのだ

精巧な器械備へ
七日から店開き
今後の活躍期待さる

健康相談所

關東廳體育研究所では豫てより大連運動場に健康相談所を設置し、一般の保健衞生及び兒童の身體匡正の相談に應ずべくレントゲン其他の諸設備をなしつゝあつたが、この程漸く完成したので、來る七日午前十時より旅大各學校並に關係者を招待の上開所式を行ふこととなつた、同相談所は加藤博士主任となり大賀、長尾兩醫學士及び江上前四高教授等が各方面を擔當の上、月、金の兩日は小學生及び女子中等學校、水曜日は男子生徒學生及び一般の相談に應ずることゝなつた尙レントゲン寫眞は長尾醫學士が擔當する筈であるが、寫眞は一回二十錢以內を以つて撮影、滿洲最初の保健相談所としてその前途大いに注目されてゐる

內蒙古に說く
大アジア主義
プラタツプ氏歸る

【奉天電話】アジアの大同團結を叫んで起つたアフガニスタンの志士ラビンドラナース・プラタツプ氏は印度の志士ナイル氏と共に內蒙古の德王と會見のため去る九月十六日奉天を出發して以來八十日その間幾多の困難と戰ひ內蒙古人に大同團結を說き四日午前六時着の奉山線で歸奉しヤマトホテルに少憩の後あじあで大連に向つたが語る（寫眞はプラタツプ氏）

去 る九月十六日奉天を出發熱河に入り滲濛、承德を經て廣漠たる沙漠を橫斷し十月十四日多倫に到着した、此處で種々準備を整へて內蒙古のニシスミトに到着、此處に十數日滯在の後十一月十九日多倫に引返し熱河を經て四日無事歸奉した次第である、ニシスミトで德王に面會を申込んだが不在と云つて會はされなかつたので重臣に會つて自分の考へて居る事を傳へて置いた

蒙 古青年代表とも會見したが元來內蒙古には纏まつた團體がないのでその運動も日滿人の運動のやうには行かない、蒙古人は非常に贊成してゐた、同地方は南京政府の勢力が相當這入り又支那さして居るので、ニシスミトに於いても南京政府系の支部人が拳銃を持つて監督して居るやうな狀態である、こんな關係で德王も面會を避けたものと思はれる、然し蒙古人は二十年前よりアジアの團結を叫んで居るがかうした[illegible]

宗 敎を深く信じ蒙古人は子供の時からラマ僧となるものが多く、獨身しやうと云ふ思想もなく物々交換を行つて生活をして居る狀態である

府に支配されてる關係で施政方針を屢々變更するので信用を失ひつゝある、現在では蒙古人は何れも對日滿親善に傾いて來てゐる、又同地方は社會的にどう

生活をなすため一般在住民は減少しつゝある現象である、內蒙古は滿洲國皇帝とも歷史的に密接な關係があるので滿洲國の出

南滿の年賀郵便
一千三百萬通
頭痛鉢巻の集配陣

埠頭 に荷揚げされる蓬莱破りの數も漸く多く師走に一歩を踏み入れたばかりなのに迎春の氣分は早くも巷に色濃く織出されてゐる、每年年賀郵便の洪水で苦しめられてゐる大連中央郵便局でも巷の迎春氣分にじつとしては居られず既報の如く集配人を增加して迅速正確をモットーとする集配陣を固めることになつたが、同局では更に年賀特別取扱ひと通常取扱ひとを合した郵便物總數を概算して集配準備を進めてゐる、右豫想によると中央郵便局だけを通過するもの一千三百萬通―大連市全人口の約四十倍に該當するんだから驚く外はない、その中二十日から廿九日までの

特別 取扱期間に集まつてくるもの大連市のみで二百七十萬通それに普通郵便として三十日以後に集まるもの百六十萬、この合計四百三十萬通、大連市內には集まつて來る數は同樣だから兩者を合し八百六十萬通

これは從來軍事郵便のだが本年からは奉天省のみで取扱ふことになつたのだが天、大連の三局に分けて取扱ふことになつたので又馬匹に出來る見込み、殘り全部は屯以南から集まるので四百萬はドら

勇敢な軍曹

【吉林特電四日發】部下約六百餘名を率ゐて自ら綠林の王者として拉濱沿線に根據し總ゆる猛威を振つてゐた匪首西來芳は、過般中の西來芳の寢室に侵入、一刀の下に首を斬取り返す刃で右足を切斷し首及び右足を土產として勇躍本部に引揚げた、この勇猛果斷な廣木軍曹の決死的行動は日本軍人の龜鑑として各方面より賞讚の的となつてゐるが、目下引續き一

匪首の寢室に躍り込み
軍刀一閃…頭を斬る
新站附近にて西來芳の最期

表＝梅津軍司令官は本朝午前九時營內で乘馬行進中奔馬と衝突負傷目下軍病院で加療中であるが、頭部をしたゝか打つた爲意識は明瞭なるも相當日數治療を要する見込である

六自動車匪襲

【奉天四日發】…

なほ兩氏は四日午後六時三十分着特急あじあで來連した

ビユーローが
正月の視察團
上海と北平行

ツーリスト・ビユーロー主催大連從來大石橋以南だけが大連中

本年は北平、天津視察團をも募集日程は一月二日大連出發長平丸四日から六日迄北平に滯在古都の內外をもれなく視察七日は天津視察八日天津丸にて大連歸着の豫定で汽船一等、汽車二等二十島丸、卅一日青島を視察し元日を上海で迎へ二日は上海視察特に江灣閘北を巡り上海事變の戰跡を弔ひ三日は希望者のみが南支の名邑杭州を見物六日正午大連歸着の豫定、團費は六十五圓人員百名限り

年末警戒陣
各署の對策成る

二大匪首の落命で
末路を辿る匪賊群
第一軍管區の掃匪行

一匪賊が
殺人強盜

掖河の火事

【ハルビン四日發國通】三一時頃北鐵東部線掖河にお鐵所屋の家屋より突如失火六名黑焦となつて燒死した建設材料等燒失、原因不明損害額概算一萬餘圓、北鐵査員現場に急行した

けふのメモ

お蔵暮行進曲

由比正雪 (107)

悟道軒圓玉演
武田一路書

槍持志願

丹三郎は芳ごんと呼ばれて品川の遊廓に居たが此の百足屋に遊びに來た客の話で、黒田家にて槍持を物色してゐると聞き、そこで考へたのは、同じ仲間小者でも槍持は先箱や合羽籠を擔ぐ者共に比べると一段優つてゐる。それで先づ此の槍持になつて黒田家に身を置けば、何時かは俺の得意とする劍術又は柔道に依つて武士になる機會を捉へる事もあらう。

と、斯く考へ其處で霞ケ關の黒田侯の邸宅に出て來た。時は十二月の事、丹三郎は目倉縞の口綿に小倉の帶をしめ、草履穿きと云ふ扮裝、やがて通用門にかゝり、

「お願ひ申します。大部屋まで通ります」

斯う斷つて、それから大部屋に來たが大名の大部屋は仲間小者の居る所ですが、廣々とした部屋で二三ケ所大きな爐が切つてあつて茲に仲間が集まつてゐる、俗に仲間の事を折助と云ひ、所謂渡り者とて一年と一つ部屋にゐる者は稀で、今日は黒田の大部屋にゐた者が明日は淺野の大部屋に入つてゐる。已れの所有品は紙で拵へた蚊帳、これを紙帳といふ。それに辻番と名づけた安火とこの二つより無い。三度の食事は炊立の飯に澤庵の厚く切つたのが四片、藥は自分の錢で買ふ。そして何れも威勢の好い若者が多い。寒の師走も暑の六月も法被一枚、寒いなぞと口が辷ると部屋頭が、

「何だ、今日は冷てえも。何日だと思つてゐるンだ。今は寒中だぞ意氣地のれえ奴だ。冬は寒いと定つてゐらア、體中面だと思つて居ろ」

と云ふ。成程全身顔だと思つてゐれば寒くもない。昔の人は斯んな警句を吐いた。そこで病人が出來てそれが重り醫者が首を捻るとあの野郎助かるめえ、永く苦しめるも可哀相だ。藥をさせてやらうと、此大病人を二三人で胴上して

「目出度々々の若松さまよ、枝も榮えて葉も茂る」

と唄ひながら廣い部屋をぐるぐる廻つて土間の所へドンと落すと病人は聲も立てず極樂淨土へ一足飛び、それを見てあゝ宜い往生だ。南無阿彌陀佛、どつちでも都合の好い宗旨で佛になれと言ふ薄情なやうですが、キビ〳〵としてゐる。斯う云ふ無法者を統轄する部屋頭は江戸で何人と云ふ顔の賣れた男です。その下を役割と云つて是も名のある俠客。當時黒田侯の大部屋の役割を十五郎と云ふ。

「何んだ〳〵」

「若い男が來ましてれ、役割に會ひてえと言つてゐますが會ひますかれ」

「おれを訪れて來た者だ。會つてやらう」

十五郎が出て來ると、それにゐるのは二十二三になる體格のガッチリとした偉丈夫、これぞ戸村丹三郎。

「おめえか、おれに會ひてえと言つたは」

「さやうでございます。役割でござんすかえ」

「さうだ。十五郎はおれだ。何んな用があつて來たナ」

「承はりますに此方で槍持が御入用だとの事ですが、私のやうな者でも御用に立ちますならば使つて頂きたいものでございます」

「それで來たか。おめえは何處に巣があつて名は何と云ふナ」

「名前は丹助と申しまして、今住んでゐる所は品川でございます」

「今まで大名の大部屋に居た事があるか」

「大部屋に居た事はございません。併し女郎屋には居りまして雜巾を持つて毎朝廊下を這つて居りました」

「それでは槍持にはなれねえ。聞いたであらうが御當家の槍は滅法重いぜ」

「そのことも承はつて居りました」

「その事を知つて來た上はおめえは力があるナ」

「へエ、力があると云ふ程でもございませんが、三十貫や四十貫の物ならば、サシテ重いとも思ひません」

「そいつは豪氣だ。まア上るが宜い……」

滿洲日報 夕刊
發行所 大連市東公園町一番地 株式會社滿洲日報社

豫算總會遲々として進まず

政府の"無經綸"を質問攻めで暴露

政友の對議會作戰

【東京特電三日發】[illegible]豫算總會の質疑は政民兩黨を通じ十一名の通告者あるに對して遲々として進まないのは[illegible]足場を持つてゐないのと政友會が財政災害[illegible]を擧げて政府に肉薄して政府に何等[illegible]しめんとする作戰に出たゝめである、勿論[illegible]むる事は最初から覺悟してゐるが臨時議會[illegible]はし本格的に糾彈すべくその準備[illegible]黨の一部にも之等を支援せ[illegible]幾日の會期延長を以[illegible]

豫算審議進捗につき 政友幹部の諒解を求む

【東京特電三日發】[illegible]審議を進め得ない[illegible]したが右[illegible]工作は[illegible]府の出方[illegible]

復興復舊語義問答

小川氏、縷々と財政問題質疑

【朝刊續き】衆議院豫算總會三日

衆議院豫算總會は午後一時四十分再開、太田正孝氏(政)災害對策、災害一般費に對する各府縣補助費に就き内相等と渡り合ひ九年度追加豫算に對し農相の意向を質し農村の應急對策を基本對策に可及的早急に轉換する事を要望すれば

農相 本年度は應急對策に追はれ基本對策は出來ないが來年度から米穀糸肥料の三大對策に主力を注ぐこととしてゐる、之れは更に根本問題に遡り稅制或は教育等に就いても追々基本的對策を講じて行きたい

太田氏の公債政策に關する質問に對し

高橋藏相 私は大體論として昨日公債の事を話したが何も特別の政策に關係を持つて話したのではない、爲替及び通貨價値の問題も各國の事情で轉變つて來る、物價は一般の購買力で定まるものだから國民の購買力を高める事が必要である、通貨の問題も日本銀行から出た數字だけを見てはいけない、通貨の範圍等もよく見ればならぬ、經濟の事は一概に云ふべきものではなく掌を返すやうになるものではない、農村の救濟を餘り云へば地方民の氣が弛む

太田氏 政府は時局救濟の處理について認識不足でこの儘行けば綴ひが増すのみだと政府の態度を難詰し二時間に亘つた質問を打切り次いで民政の第一陣

小川鄕太郎氏 首相、藏相の演說に屢々復舊復興といふ言葉があるが之れは災害のなかつた以前に返すといふ意味か災害對策の根本策を聞きたい

小川鄕太郎氏

岡田首相 今年は全國各所に災害が起り今直に生活に困ると云ふ所は速に救濟せねばならぬ壞はれた所は將來の災害を防止すべく恒久的にやりたい

小川氏 九年度追加豫算の災害對策費と十年度時局匡救費はどの程度に按配されてゐるか

と質せば内相後藤表にして差上げると一時此の問題を留保、復舊概本問題及增稅問題に關して首相と質疑應答し更に鉾を藏相に向く

藏相 私は今後の財政計畫を樹てるに當り特別利得稅を將來もずつと續けて行く考へは持つてゐない

小川氏 復舊概本觀念を學問的に農相に質し根本方針なきを詰問すれば

藏相 災害對策と雖も將來のある事を希望してゐる

小川氏さらに綱紀肅正に就き質問

首相 國策の現はれは十大政綱の內に現はれてゐるところであると答へ午後五時三十分休憩、午後七時四十分三度開會、岡田首相の再發言を求め會期延長の意思ある旨を表明、直に質問に移る

小川氏 臨時利得稅に就いて藏相は長くやる積りはないとの言葉[illegible]に云はれたが如何なる意味か

藏相 臨時利得稅は直ぐやめる等と云ふ事はない、前藏相の方針を踏襲する

小川氏 公債漸減方針はどうなつてゐるか

首相 歲入不足が續く限り公債は出さねばならぬが財政確立のため漸次減くする事は望ましい

小川氏 公債漸減方針に就いて藏相の所信如何

藏相 公債漸減は誰しも考へるがその時期が來れば減額出來ぬ

小川氏 藏相の言明では公債は幾程でも出すといふやうに取れるが如何

と速記錄の一部を讀み上ぐ

藏相 それは公債の消化力を說明する時云つた事で公債を增やしても良いとの意味ではない、言葉尻を捉へられては迷惑する、公債消化飽和點については國民の貯蓄力が公債發行限度になるのは尤もであるが之は通貨貿易等種々な事と關係するので之等を充分研究して如何なる場合にも狼狽せぬやうにしたいと苦心してゐる

小川氏 然し最近の郵便貯金增加力の減少、輸出貿易の將來に考へても公債の消化力は減するのではないか

藏相 郵便貯金は季節的なものであるから將來如何なるか豫定出來ない

小川氏 金融機關が公債を買ふのだから金利を低下せれば公債消化が行詰りはしないか

藏相 金利を下げるには先づ政府が郵便貯金利子を引下げて指導して臨くが私は公債發行方法を日銀引受に變更した當時の日銀公債持高を現在の日銀手持高と較べると今の方が減つてゐる、私の低金利は單に利率を引下げるのではない勞資の衝突を避けるためである

小川氏 問題は財政と國防費の調和を計ることである、國防は不必要とはいへぬが產業に調和しそれに財政が堪へねばならん

と健全財政の立場から政府への希望を述べて質問を打切り原惣兵衞氏より參考資料提出を求め、小川法相より資料提出の遲延せる理由を釋明し九時二十分散會した、四日は午前十時開會質問續行のはず

製紙國營に

廣東政府對策

【香港特電三日發】廣東政府は南京政府の製紙國營政策に對抗して省營製紙工場を設立することに決定した

議會雜觀

【東京特電三日發】◇…三日の豫算總會で政友の太田正孝君が「東北振興調査委員長たる岡田首相の手當は月額百六十圓になつてゐるが、お受けになるつもりか」と質問すると、山崎農相「この種の案では手當を計上するのが慣例になつて居りますので……」と逃げようとする。

◇…太田君きかず「委員手當が何時も少額になつて居るのは御承知の筈、それに災害豫算は出し惜みの一方取るものは取るといつた風なやり方は解せぬ、審議上必要があるから首相はお受けになるのかな、お氣持ちを承りたい」と首相當惑さうに「若し私の懷中に入るのなら受けませんッ!」とさ。

◇…首相のこの答辯は今議會始まつて以來の大喝采だつた、そして首相「これで俺も溜飲が下つたよ」といつたやうな顔つき、ところが人を喰つた高橋藏相「岡田君もこの位の答辯なら譯はないさ」とさ。

◇…二日から三日にかけて凶作地の米穀附案委員會と豫算總會との掛け持ちで、あちらに居たかと思ふとこちらに現れ、こちらに來たかと見ればあちらに行く——引張り凧の山崎農相「えらい流行ッ子やなあ」と大持てだが浮ッかり質問したら眞綿に針を含んだやうな答辯で逆襲して來るところ却々の曲者だ。

◇…小川君が豫算編成の根本方針や災害復舊の根本方針など難しい質問をする毎に首相「これは私の氣持を申上げるのですが」と用心して委員達の苦笑を買つて居たが更に小川君が首相は昨日豫算を見てくれたら、それに盛られて居るとおつしやると云はれたが一體何處におつしやる國策があるのか私には見當らぬと政友會議員みたいな事を質問するので首相例の泣きさうな顔になつて

あれは十年度の豫算の事を云つたのではない云ひ過ぎてあつたと前日の答辯をあつさり訂正したので政友席オヤ〳〵。

今後論難續けば"斷乎排擊する"

大口氏の質問と軍部

【東京特電三日發】二日の豫算總會で大口喜六氏の質問したパンフレット問題は陸軍方面に多大のセンセーションを與へたが、これに就て陸軍首腦部の意向は大要左の如し

このパンフレットは陸軍が

現下內外の 情勢を考慮し國民をして非常時を十分に認識せしむる必要を痛感して從來とも數次やつて居るやうに主として國防の方面から見たところを一般研究の參考資料として各方面に配布したものである、隨つて豫算總會における大口氏の質問に對しても陸軍としては言ひたいことは澤山あるが餘り事を荒だてることを欲しないために林陸相の答辯が多少不徹底であつたかも知れぬ、然しこの

陸軍の苦心 の存する處を知つてか知らずしてか却てこれを奇貨措くべしとして攻擊し或は陸軍に何か他意あるかの如くに論難し果ては政治的責任呼ばはりをするに至つては全く意外で今後も尚斯る態度に出るならば斷乎としてこれを排擊するつもりである

四日の兩院

【東京三日發國通】四日最終の▲兩院は午前十時本會議を開く▲貴族院は田中館愛橘博士(無所屬)は氣候豫報調査に關し津村重舍氏(研究會)はアメリカアリゾナ州に於る日本人排斥問題に關する質問あり別に請願委員會を開く▲衆議院は別に上程の議案なく一日開會して休憩、一方第三回豫算總會は午前十時より開會、質問續行災害地租稅減免法案外三件の特別委員會を開き審査終了次第本會議に上程の筈

惱みの一括提案

機構豫算と政府の立場

【東京特電三日發】對滿機構豫算を一括提案したため政友會は政府の作戰の裏をかき機構豫算を一括議題とするため審議が遲れると云ふ主張を持つて質問遲々として進まず、遂に政府をして會期延長を決するに至らしめたが政友會の加藤久米四郎氏が滿洲對策並に機構問題で質問し政府の方針が判明せぬ以上、機構豫算をどう處置するか不明で、一部では修正分離して握り潰すべしとの意見が有力に唱へられて居る、尤もさうなると貴族院が原案贊成に出ると兩院協議會の問題となるので政友會として最後の處置に就いては肚が決まらず、兎に角政府の出樣を見て何等かの方法を發見せん意向である、尚政府が衆議院の修正分離に同意する事は假令通過成立を見越しても貴族院に對する慣例上可能で貴族院は修正に同意する位なら政府が自發的に修正せよといふ建前であるから政府としてはこのまゝ押し通す外なく一括提案は政府が上手をやつて却て面倒な事態を起した事になり成行懸念されて居る

跛行的豫算と國防

豫算總會での太田氏の質問と海、陸兩相の答辯

【東京特電三日發】三日の衆議院豫算總會における太田正孝氏の國防と豫算に關する質問應答は左の通り

(太田氏) 跛行的なる豫算に對し軍部當局は眞の國防的見地より如何なる考へを持たるゝか

(海相) 國際關係から見て又國防安全を必要とする範圍內での豫算で海軍は出來るだけの無駄を排除して來た、機會があつたなら後日艦隊を見學に來て實際の模樣を見て貰ひたい、最少限度でやつて居るのである

(陸相) 農村が疲弊して居るのはよく承知して心痛して居るが國防上出來るだけ儉約し作つた豫算であるためこれを削つて農村に陸軍豫算を振向ける事は出來ない

山本代表愈よス提督と一騎打

數字的折衝行はる

【ロンドン二日發國通】米國代表部が現行比率固執の強硬態度を固持しつゝ頻に揚言してゐるにも拘らず海軍豫備會談は第七週よりいよ〳〵技術的細目につき日英米三國代表間に多角的進展を示すものと見られるにいたつたが現在

協議の基調 となつてゐるのはいはゆる英國政府の和協試案で特に(一)各國の保有勢力量に關する自主的宣言(二)質的制限條項の內容につき專門的討議が續けられてゐる

英國政府としては自主的宣言案と別に各國保有量の最大限を設定することには敢て反對せず、この點について代表の意見が一致してゐる樣子だが保有量最大限の數字にいたつては英米兩國の主張が總て百萬トン

內外の數字 となり徹底的縮限を期する帝國政府の軍縮基準方式と相隔たること遠く、もし英米兩國に於て飽迄[illegible]の實現を計るとすれば帝國政府としては相當限度の軍備擴張を必要とする結果となるわけでこの點日本の首肯し難いところである

その他質的制限の諸問題については山本代表は既にチャトフイルド提督と會談を遂げたが次には難物の米國代表作戰部長スタンドレー提督と餘人を交へず

懇談の形式 で一騎打に乘出す段取で既に山本代表が同提督に會見を申込んでゐる、併し米國代表部では名目的均等なら兎も角、實のある均等には絕對反對でクリスマスは本國で迎へるんだと放送してゐるくらゐだから日米兩國代表の歩み寄りは依然至難である、帝國政府がワシントン條約を廢棄したならばさつさと引揚げやうとの氣配さへ見える、この間英國政府殊にサイモン外相は

頻りに斡旋 に努めてゐるがデヴィス代表との會見も何等效果を擧げず結局太平洋防備制限條項の單獨存續案を撤回したのが落ちだつたらしい、しかし豫備會談は假に打切りとならず三專門家代表の數字的折衝を中心に暫く繼續される見込みだ

華府條約の廢棄

樞府原案通り可決せん

【東京三日發國通】政府は三日の閣議でいよ〳〵ワシントン條約廢棄を決定し、即日樞密院に諮詢奏請手續きをとつたがワシントン條約廢棄に關する樞密院側の手順は事務的には案の御下渡しを待つて書記官長の手許で下調査を行ひ、しかるのち議長指名九名の委員に附託することになつてゐるが、同條約廢棄に關しては政府が去る九月七日の閣議で廢棄方針を決定した當時外交關係と軍縮問題に關し政府當局より顧問官一同に詳細を說明諒解を求めてゐるので今後開かれる審査委員會においては格別の論議なく全會一致を以て政府の方針を支持し激勵建議することになるであらうから遲くも來る十九日の本會議日には政府原案を可決することゝなるべく政府は案の御下渡しを待ち臨時閣議を開き翌二十日には正式にワシントンにある齋藤駐米大使をしてワシントン條約廢棄の通告をなすことになるであらう

協定達成への一過程

華府條約廢棄の廟議決定と海軍當局の意向

【東京三日發國通】華府條約單獨廢棄の正式決定に關し海軍當局は次の如き意向を表明した

華府條約の廢棄は帝國政府の公正妥當なる軍縮方式確立に伴ふ當然の歸結であつて既に九月七日閣議で原則的決定、又統帥事項の手續も了し外務當局に於て外交上これが通告斷行の最善の時期を見極めてゐたもので愛に內外の準備が完了したので廟議が確定して樞密院に御諮詢を仰ぎ最後の憲法上の手續を經る事になつたものである、而して條約の廢棄通告斷行は廢棄其のものが目的でなく眞に世界平和の目的に副ふ軍縮協定達成の爲めの單なる一過程にすぎず通告後と雖も帝國政府は列國と共に軍縮のため友好的折衝を繼續すべきは論を俟たない

會期の延長決定す

三日の臨時閣議

【東京三日發國通】政府は三日午後六時半院內に閣議を開き衆議院[illegible]に協議の結果、各派に對し議事の促進を懇請するとゝもに會期を延長することを決定した、その結果政府は四日の定例閣議にて正式決定、直に岡田首相が參內し上奏御裁可を經て詔書の公布を見るはず

在滿外油社輸送停止

石油專賣實施で

【奉天三日發國通】滿洲國石油專賣成立に依り在滿外國石油商は夫々本國よりの輸送停止の傾向にあり將來は在庫品を販賣する他已むを得ない狀態となつた、而して在庫品の最も多いのはテキサスであつて各社の在庫品合計は左の如く多數に上つてゐるが何れも價格は騰貴しガソリン一罐に付五角石油一元で各社在庫量を擧ぐれば左の如し(一罐五ガロン)

▲スタンダード一九二〇〇〇罐▲テキサス六三〇〇〇〇▲アジア五〇〇〇〇▲その他三八四〇〇〇▲合計一一二五六〇〇〇

土肥原機關長

土肥原特務機關長は三日午後六時半着あじあで來連したが語る

十日位居て奉天に歸る考へだ、大連特務機關も出張所を設置し旅大在任の者を置くつもりだ、何時からになるか決定してない

人事

▲大田爲吉氏(駐露大使)三日午後十時三十分着列車で來連
▲匂坂春平氏(陸軍高等軍法會議法務官)同上
▲土肥原賢二氏(奉天特務機關長)三日午後六時半着あじあで着連
▲草間秀雄氏(滿洲採金副理事長)同上
▲白井喜一氏(奉天鐵道事務所長)同上
▲菊池直次氏(大連鐵道事務所庶務長)同上
▲小西茂氏(大阪外語教授)三日入港青島丸で來連
▲清水本之助氏(關東廳土木課長)同上
▲洪維國氏(滿洲國財政部次長)三日午後四時五十分發列車にて歸京

大觀小觀

專制者スターリンの片腕キーロフが變死した、犯人はテロリストだと云ふ▲現政權の連中も昔はテロ手段で目的を達したもの因果は回るか▲整然として一國社會主義化が進行してゐるやうに裝ふ半面に何があるか判らない▲彼等が誇る重工業の發展も都市の整備も悉く農民の膏血で塗飾されたものではないか▲此の國に憧れる連中が我國に影を潛めたことは必然である▲コミンテルンの筆先を鸚鵡返しする言動者は無くなつた代りに資本主義修正とか是正とかゞ常套語として用ひられつゝある▲資本主義全盛の產物たる既成政黨までが之を題目の一にするに至つては甚だ滑稽▲現內閣の政策が資本主義的色彩濃厚なりとて不滿だといふが官僚と政黨との[illegible]合體に何を求めやうとするのか▲議會に於いて政府を追求して悅ぶ前に政黨は過去十年有半の自らの無能を恥ぢるがいゝ。

哭くな青春 (60)

三上於菟吉
吉邨二郎畫

毒は甘し(その十三)

義文は、食卓に向つたまゝ、今までも同じ氣輕さで、

「さう、氣ばかり焦らせないで、まあ、落着いてらつしやい。白川君にさう會ひたいなら、明朝でも僕が電話をかけて、あの人を呼んであげてもいゝですよ。僕だつて知らない仲ではなし——」

さつきは、義文の一語々々は自分を輕蔑するために、言つてゐるやうな氣しか、しないのだつた。

——何とでも仰言るがいゝわ。女のわたしに、何も出來ないと思つてゐたら、大間違ひよ——

彼女は、洋服をたゝんで入れた亂れ箱を、むつちりした指先で、引き寄せながら、心に呟くのだつた。

——何氣ない顔をして、この家を馳け出して、崖から飛ぶか、線路に飛び込んでしまつたら、どうするつもりだらう——

彼女は、捨て鉢になつた女の、怖ろしさが、どんなものであるか思ひ知らせてやりたいのだつた。

義文は、盃を含みながら、さうしたさつきの心の中の、焦ら立たしさを見拔いたやうに

「あまり、つき詰めて、物を考へすぎない方がいゝ。白川君だつて君に會へなければ、會へないで、銀座で何か樂しみを發見してゐるに違ひないさ」

——あなたではあるまいし——

と、口に出して、はつきりと言はうとして、さつきは、やつと聲を呑んだ。

どうすることも出來ない、ゐても立つてもゐられないやうな氣持が、彼女をその場に、打つ伏せたまゝにしてしまつた。

義文は、もう一言、言つた。

「それとも、どうしても東京へ歸らねばならないなら、終列車に間に合ふまでに、發つた方がいゝが——だが、終列車が着いた頃には白川君はもう、室に歸つて、寢てしまつた頃でせうよ」

さつきは、たうとう、泣き出したやうに見えた。丸々肥えた肩は激しく揺れ始めた。

義文は、懷ろ手になつて、始めて、食卓から離れて、さつきの側に行つた。

「何を君は泣くのです?」

さつきは、せぐくり續けるのだつた。

「泣いてゐたつて、始まらないではありませんか。それよりも、賢くした方が、いゝと思ふな。ね、さつきさん——?」

と、義文は、億劫さうに、片手を懷ろから出して、娘の脊中に置くのだつた。

「君も少し、しつかりして貰ひたいものだ。一たい君は、白川君に戀をしてゐると言ふのですか?」

さつきは、義文の、やさしい、しかし冷嚴な言葉を聽くと、隱すことの出來ない、狼狽を見せて、顔をあげた。

彼女の泣き腫れた目は、冷たい微笑がみなぎつてゐる義文の顔を激しく見上げるのだつた。

——あなたの口から、そのやうなことが、仰言れるのですか?

と、詰るやうな目つきだつた。

義文の口元からは、意地の惡い微笑が消えなかつた。

「君は、詰るやうな顔をするけれど、君こそ、僕を辱かしめるやうなことしか、言つてゐないぢやありませんか」

「まあ、わたしが、どんなことを——?」

と、さつきは、急いで、言ひわけするやうに言つた。

一審制の不合理から 海事審判、二審制へ
今年こそは大丈夫と大力み 船員への福音も近し

現在の關東廳海事審判は關東州職員懲戒委員會なる委員會組織により判決を言渡してゐるが、一審制のみで覆審制度のないため不合理なる判決に對しても被審人はこれを控訴する機關なく、異議をさしはさへて自己の主張を完全に述べ得ず泣き寢入りの已むなき狀態にあり、これがため從來幾多の弊害を生じ審判長忌避、調査粗漏等の問題を惹起しまた補佐人の辯論如何によつて判決に影響するところが頗る多い、既に内地にあつては地方、高等の二審制を採用し合理的な判決を下してゐるにも拘らず關東州のみが海員たるべからず、飯を喰ふべからずといふにも等しき苛酷な職務執行停止等海員の死命を制すべき重大なる判決を明治四十四年十二月三十日布告の一審制によつて行ふとは時代錯誤も甚だしきものとして、海運關係者より速かに權威ある二審制海事審判を採用すべしと熾烈な叫びが揚げられてゐたが、海務局もこの缺陷を痛感し二審制の機構運用について局内のエキスパートをして鋭意研究せしめ、昨年拓務省の諒解を得て成案と共に豫算を提出したが、軍事費の餘波を受け大藏省の査定を通過せず、關東廳と同樣二審制を提出してゐた朝鮮海務局と共に來年廻しと約束されて流産の憂目に會つたので、本年はなほ一層愼重に研究の上昭和十年度の關東廳特別會計豫算に計上し議會の協贊を得る豫定であるが、今年こそは大丈夫豫算成立するものと確信して居るだけに海務局では諸般の準備を急ぎつゝあり、二審制の實現は最早殆ど確定的と見られてゐる

海務局ではこの案の内容を嚴秘に附してゐるが、二審制の採用に當つて經費の大半を占むる建物は新築せず現在埠頭ビル四階にある海事審判所をそのまゝ使用して地方海員審判所及び高等海員審判所の二審判所を設けこれに要する人件費は約三萬五千圓である、地方海員審判所には所長一名（奏任官）審判官五名（同）理事官二名（同）書記二名（判任官）を、高等海員審判所には所長一名（勅任官）審判官八名（奏任官）理事官二名（同）書記二名（判任官）を置き從來の委員制による委員長一名、委員三名、理事官一名、書記二名に比較して遙かに權威あるものでこれが實現の曉は多年要望された海事審判の惡弊が完全に除かれるものと非常に期待されてゐる

木村理事語る

右に關し關東州船舶職員懲戒委員會木村理事は左の如く語る

現在の一審制が萬全なものでこの判決が妥當なものだとは考へてゐない、この制度による海員諸君は誠に氣の毒だとさへ思つてゐる位だ、海務局が怠慢で二審判を採用しないやうに思はれてゐるが、決してそんなことはない、海務局でも既にこの點に氣附いて一日も早く實現したいと充分研究し豫算も提出するのだが、いつも豫算關係でひつかゝつて實現し得なかつたのだ、案の内容をいふことは今出來ないが來年こそ實現し得るものと信じてゐる

〝キーロフの暗殺は 何のためか不明〟
大田大使・三日夜來連

家族同伴賜暇歸朝の途にある駐露大使大田爲吉氏は大連駐在ソ聯領事代理シーボルド氏、御厨外事課長、村田本社々長等の出迎へを受け三日午後十時三十分着はとにて來連ヤマトホテルに投宿したが金州以來出迎への記者に語る

西部シベリヤの重工業は非常な勢で發展してゐるとは事實だが自分はまだ視察する機會がないので詳しい話は出來ない、燃料工業の新資源プールストイ建設工事がどの程度進捗してゐるか知らない、共産黨が大變革をやり細胞制がグループ制になつたつて？まだそんな話は聞かない、西歐との國際關係、ドイツとの間はどうも圓滿に行かないやうだ、ナチス政權との對立は何時解決するか判らぬ、だからフランスとも結ばれたといふものだ、對日空氣は平凡で變つたことはない、滿ソ國境の軍備擴充をやつたつて別に對日感情が尖鋭化したとも見る必要はない現在のソ聯としては日本と鬪ふ意思は先づないと見るべきだ、キーロフが射殺されたといふことは初耳だが彼はレニングラードの支部長で相當實權もあり評判のいゝ男だつたが何がため射殺されたか見當がつかない

なほ同大使は六日出帆扶桑丸で離連する豫定（寫眞は大田大使）

國防婦人會 四日創立打合せ
各階級の女性を動員

事變後三星霜幾多の勇士や英靈に接した現地滿洲より今度新しく其の國防の重大性にサーヴイスすべく國防婦人會が創設される事になつた、會員は名流婦人級より勞働者女給に至るまで赤誠をもつ女性である以上參加の資格を有するオール大連婦人の相貌であるが四日午前十時より大連市役所三階に於て是が創立打合會が開かれる事となつた、なほ當日は關東軍司令部より陶村少佐も參加の筈である

滿鐵マンドリン演奏會

滿鐵マンのマンドリン部はその練習を結晶させて三日夜協和會館に演奏會を開いた、婦人社員のコーラスも加へ先づ滿鐵行進曲より始まり、高津敏氏の指揮のもとにスムースな統制とハーモニーを聽かせ特に「麥祭」の呼び物に入りアンコールを續けて九時盛會裡に閉會した

はるびん丸消毒

三日入港はるびん丸の三等船客坂本スミエ（五）は上陸後、同日正午發列車で四平街に赴く車中で苦しみ出し、疫痢なることを金州驛で發見、直に金州滿鐵分院に收容したが、水上署では大連署よりの報告で繋船中のはるびん丸の大消毒を行つた

歡喜に溢れて 最後の凱旋兵
三日の午後大連出發

二日午前大連に着いた〇〇〇隊凱旋兵〇〇〇名は關東倉庫に一泊盡きぬ名殘を大連で送り三日愈々最後の凱旋をすることゝなつた、凱旋兵一同は午後一時埠頭に集合し甲廣場で知人、親戚と充分別れを惜んで輸送船〇〇〇〇丸に乘船、この頃より行を送らんとする一般參拜者、各團體は續々と廣場に集まり團體旗は林立する、早くも船と陸との間に五彩のテープは投げ交はされ「此處は御國の何百里」の軍歌は双解に感激の涙を催して凱旋せんとする勇士に過ぎし日の思ひを忘るなと呼びかくる如く凱旋離別の歡喜と哀愁に滿ちてゐる、名譽ある〇〇隊に在滿二年有餘、赫々武勲を殘して凱旋する「陸の王者」の感慨を乘せて輸送船は午後三時岸壁を靜かに離れた、小川大連市長市民を代表して凱旋の喜びを述べこれに對して輸送指揮官師岡大尉は凱旋兵に代つて感激の禮を述べた、ドッと揚がる萬歳萬歳の聲、凱旋兵を乘せた〇〇〇〇丸は一路母國へ凱旋を急いだ（寫眞は市民に應へる凱旋兵）

銀盤上の圓舞曲
スケートは招く

銀盤に描く圓舞曲——快適なスピードとスムースな律動そして冬を征服する勝利感とを全神經に味ふ喜悦、ウインター・スポーツの王座を占めるスケーチングを待ち焦がれて居るスケーター目當に街の運動具店は氣早なスケーターの新品購買、修繕等に忙殺されて居る今年のスケートの相場は大體ロング舶來物二十四圓から八圓五十錢迄、國産品で四圓五十錢から二圓八十錢迄、フィギュアーはドイツ製四十五圓から五圓五十錢迄、ホッケーはカナダ製C・C・Mで九圓から六圓五十錢迄、國産品で五圓五十錢どころ最も賣れるのはロング國産品の四圓五十錢程度で舶來物は素人には縁のない物とみえて餘り捌けない樣子

とにかくお父さん、お母さんを連れて「これを買つてようこれを」とねだる小學校兒童が顧客の第一位を占め二日の日曜日一日で市内連鎖街某店だけでも小學兒童用のロングが三十箇近く賣れたといふ素勢さである（寫眞は店頭のスケート）

ミナト・ダイレンに
レコード破りの藝酌婦屆け出 寂れゆくカフエー・ダンスホール
氾濫するエロ行進

歳の瀬を控へて大連の色街は遽かに活氣づき、新規に抱へられる新見世の藝酌婦が毎日大連署保安係に殺到する有樣で係官を面喰はせてゐる、日曜明けの三日は朝から保安係室は脂粉の香に滿たされ、艶かしい雰圍氣は嚴しい旦那方を相當惱ました、此の日たつた一日の屆け出件數は二十二件に及び〝恐らくこれが大檢逢廓始まつて以來のレコードだらう〟と係官を驚歎させた程の繁昌振り、暮を控へてのこの方面の景氣は全く物凄いものだ、十一月末現在の大檢、逢坂の藝酌婦總數は千四百十四名に達し、昨年同期の千二百九十二名に比べると正に百二十二名の增加濱の眞砂が盡きるともエロ・ハンターの數は殖える一方……だが不思議な現象はこの方面の異常な繁昌振りに引き比べてカフエー、ダンスホールのさびれ方が目立つてゐることである、從つて女給やダンサーの數は徐々に減りつゝあり、現在の總數三百九十名、昨年現在の四百三十三名に比べると四十三名の減少でダンサーは二百三十名から百五十八名と七十二名の減少を示してゐる

カフエーの減じた反面におでん屋式小料理店の殖えた事もこの頃の世相を語るもの、この方面の女中は二百三十七名で去年よりは三十七名增加してゐる、カフエーの女給からおでん屋の女中に轉向し、更に一足飛びに藝酌婦にまで身を落してゐる者も相當ある、東北地方の凶作地から最近賣られて來てゐる者が一人もないことは、内地のそれに比べて嬉しい現象ではある

日露役生殘りの 勇士が記念懇談會
九日奉天公會堂にて

【奉天三日發國通】東洋の一小國より一躍世界の日本に迄躍進せしめた彼の日露大戰も早や三十年の昔となつたが、今や日本は非常時局に際會し又友邦滿洲國の前途も多端なるの時、日露戰役に從軍した在鄕將校谷田、村瀨兩少將、木下、栗屋兩大佐等發起となり來る九日思ひ出深い奉天に於いて日露戰役出征者三十年記念懇談會を催する事となつた、當日は午後二時忠靈塔前に集合し護國の鬼と化して永久に眠れる戰友の爲めに慰靈祭を執行、了つて奉天神社に參拜の後公會堂に於いて有志の實戰談、回想談に花を咲かせ、なほ將來は湮滅せる戰友の戰蹟を調査して記錄に止め第二世國民の教化に資する事となつたが、非常時の聲高い折柄右催しは相當意義あるものとして各方面より期待されてゐる

大連からの出張販賣に 旅順商人が防禦陣
サービス・賣價に自己批評を促す

顧客の吸集に狂奔してゐる旅順の各商店では年末と共に大連からの出張販賣が一層激甚となつて來たので平素以上の猛獗振りを示し、商工青年會がまづ蹶起し三日聯合商店並に商工青年會連名を以て〝旅順の商人を可愛がつて下さい〟と云ふ宣傳ビラを配布し、又各商店の店員を總動員して街頭に共同防衛戰を展開し、他店の出張販賣戰を驅逐すべく活動を開始した、一方青年會では各商店に對し檄を配布一層の奮起を促すと共にこの際各商店一致協力の上これが對抗策として各商店に反省と批判を促すところあつた

▲貴店の品は大連より高くはないか

▲來客に對し不快と不便を與へる樣な事はないか

▲店員のサービスはどんな工合か

賀狀洪水に 人手が足らぬ
遞信局の臨時員採用に 大連中央局一惱み

關東廳遞信局では過般來管内各郵便局において年賀郵便特別取扱ひのため臨時傭入るべき從事員數を査定中のところ、三日ほゞ吏員一七五名、通信夫六〇名（日給最高額二圓）の採用と決定した然るに急激な大連人口の膨脹より本年度年賀郵便も約二割方增加を豫定し臨時傭入れとして吏員八三名、通信夫七六名を提出中の大連中央郵便局では右の決定員數何名が割當てられるか今のところ不明ではあるが、昨年度の例よりみても目の廻る忙しさを僅の臨時傭員で如何にして切り拔けるか頗る當惑してゐる

困つたく 荒船局長語る

右に關し荒船中央郵便局長は左の如く語る

新京をはじめ本年度の全滿の年賀郵便數は相當激增するものと考へられる、大連でもそのため通信夫を六七名要求をしたが、管内の臨時通信夫の六〇名ぐらゐ採用では中央郵便局に何名割當てられるか知らぬが郵便事務の澁滯を來たすやうなことにはなりはせぬかと心配してゐる

醉拂ひの亂暴

醉拂ひ二件——二日午後十時頃市内連鎖街カフエー・ラッキーで本籍京都市上京區市内西公園町大塚ビル三階十二號居住興行師前田基隆（三〇）と前田の子分格の本籍名古屋市中區現在前田と同居してゐる土井七之助（二）が醉つた揚句、同カフエーに遊びに來てゐた市内連鎖街常盤座主弟小泉五郎に小泉と同行してゐた友人映畫說明師小笠原某を紹介しろと前田が小泉に云つたところ、傍に居た女給某が小泉に〝彼の人は癖が惡いからよしなさい〟とさゝやいたのを聞いて前田は暴れ出し、卓子を引つくり返し傍に居た客や女給の衣類をめちやくに酒で汚し、小泉と小笠原に喧嘩を吹きかけて來た二人は相手にならずなだめつゝ連鎖街派出所に連れて行きどうやら落着いた樣子だつたが同派出所を前田と土井が出て來ると又も常盤橋前で暴れ出し通行人が困つて居る所へ滿鐵柔道教師某氏が通りかゝり、それを知らずに二人は喧嘩を吹きかけたが教師某氏に背負ひ投げで地面に叩きつけられ、それでどうやら二人は元氣はなくなつたが惡性の醉拂ひ喧嘩なので小崗子署に目下留置中であるが、前田は神農會大連支部總務の肩書を持ち長野地方裁判所檢事局檢事川上達吉の名刺に自分の姓名を書いて係官に示し偉さを誇つてる樣子である

ポイントに惡戯 二少年捕はる

二日午後二時頃埠頭構内東汽車入口附近で盛んにポイントに惡戯してゐる滿人二少年を檢車區員が發見、直に引捕へて水上署に引渡した

河北省生れ黄繼福（一四）と山東省生れ賈淸春（一二）で埠頭事務所に勤める黄の父親は息子が一晩中歸らないと心配してゐたところを水上署に呼出されて喜びながらもしよげてゐた

新人作品の即賣展覽會

帝都美術社主催の下に來る五、六の兩日滿鐵社員倶樂部において帝展、院展、國展に出品した新人作品の展覽會を催す、尙卽賣にも應ずる由で多數參觀を希望する

大連醫院で盜難

市内大山通五番地松田方五反田利盛君は三日午前十一時半頃大連醫院皮膚科で治療を受けてゐる五分間位の間にオーバー、首卷を竊取され神明町派出所に屆け出た

轢逃げ自動車 被害者は危篤

三日午後七時三十分頃市内千草町十八番地滿鐵工場職工樋上幸三郎（三七）が工場を退けて自轉車に乘つて歸宅の途中、聖德街一丁目停留場附近に差掛かつた途端旅大道路を疾走して來た三十二年型營業用とみられる自動車があつといふ間に自轉車をひつくり返し乘つて居た樋上を路上に放り投げ其儘轢き逃げしてしまつた、被害者は辛うじて起き上りかけた瞬間再び疾走して來た豆タク（大一八九二號）運轉手李根行（二二）にするく～と數間前車輪で前面に押しやられたが驚いた運轉手がブレーキをかけたのでやつと車が停止し被害者も二度轢かれるだけは免れた、豆タク運轉手の屆出に接した沙河口署では急遽被害者樋上を赤十字病院に收容し一方行方を晦ました自動車を極力搜查中である

轢逃げされた被害者は上顎後頭部裂傷、右眉毛上部裂傷、右肺部、脊胛部及び肋骨部の打撲傷を負ひ右肺は内出血のため膨れ上り生命危篤である

尙目擊者の話を綜合するに轢逃げした自動車はガソリンの排氣のためナムバー・プレートが判然としなかつたといつてる點からみて相當古いボロ自動車と見られてゐる

訂正

石油卸賣人指定申請に關する件當中本月二日附夕刊七面所載訂正文二項後段5の末頃小賣業を營む、さを〝得ず〟とあるは〝得〟の誤記につき玆に再訂正す

父鎌長儀擔て病氣の處藥石無効遂に三日午前一時死亡致候間辱知各位に謹告仕候

追而十二月四日午後三時自宅に於て告別式執行致す可く候

昭和九年十二月三日 旅順市敷島町 男 岡正雄 妻 同 壽子

親鸞聖人（65）

吉川英治作　山村耕花畫

梅檀篇

燎原の火（八）

十八公麿の手をひいて、館の坪の内へ入ると、養父の範綱も、吉光の前も、

「おゝ、無事か」

「怪我はなかつたか」

一家が、こぞつて、轉ぶやうに緣先へ出て來た。

先に逃げ歸つた車の牛飼から、途中の變を聞いて、おろ／＼と案じてゐたところだつた。

その危い野火の中から、十八公麿を救つて、こゝまで負つて來てくれた男が、以前、成田兵衛の郎黨だつた庄司七郎であつたと話すと、範綱は、

「さてこそ……」

と、思ひあはして、頷いた。

「こゝの厩舍の獄から、繩を解いて、放つてやつた七郎といふ彼の侍は、その後、主家の兵衛から、役に立たぬ不届き者と、家をも扶持をも奪はれて牢人となり、蔭ながら落ち魄れてゐると聞いたが……」

「それでは、當時の和子の情や、當家の恩義を忘れかねて、あやふい横に、働いてくれたとみえる。人には情をかけておくものぢや、有難いお人ではある」

彼が、介や箭三郎たちに、さう語つてゐるあひだに、十八公麿をつれて、坪の石井戸のそばに立たせ、下婢の手もからずに、自身で水を汲みあげて、よごれてゐる足や手を洗つてやつてゐた。

そして、奥の部屋へ、抱き上げてくると、衣服を出して、着かへさせたり、擦り傷をあらためて、藥を塗けたりして、

「和子よ」

と、濡ぐんだ。

「――今日の禍ひは、幸ひに、怪我もなくすぎたが、この後とも、一身を大事にまもらねばなりませぬぞ。心に、油斷があつてはなりませぬぞ。そなたの身に、もしもの事があつたら、この母は、どうしませう」

それから、夜の更けるまで、いろいろ八十公麿のゆく末のことを案じて、云ひきかせた。

それが、母と子との、最も沁々と心で抱き合つた最後の夜であつた。

石井戸に立つて、水づかひをしてゐた時に、惡寒がするとつぶやいてゐた彼女は、その夜から、寢間を出ずに、幾日も閉ぢこもつた。良人にわかれてから、とかく病みがちであつた彼女には、病氣以外に、二人の遺子を抱へて、また、範綱の苦しい家計や、世間の惱みをながめて、共々に、やすらかな日を味はふ暇もなく暮してきた。

風邪氣味と、かろく自分でも考へてゐた數日のあひだに、彼女の若さも、肌も、病覺の鉋に削られて、眼にも驚かされるばかり、痩せ細つてしまつた。

「オ、……何やら美しい……蓮花がにほふ……妙なあの音は、笙の音か、鐃鈸の聲か。……蓮華が降る、皆さま、蓮華が降つて、私の顔にかゝります」

信仰のふかい彼女は、熱がたかくなると、醫者がいつて、細い蠟のやうな手を、うごかした。

（これはいけない――）

範綱は、暗然として、枕もとに泣いてゐる十八公麿と、朝麿、二人の幼い者のすがたを見た。

「六條さま、どうぞ、お慈愛をおかけくださいませ。……その二人のものを」

衰へた眼が、かなしげに、枕からじつと仰いだ。そして、何ものかに命じられたやうに、白い掌を合せて、にこと、微笑んだ。

十二月封切の外國映畫評判

押し迫る年の瀬をよそに 續々發表される特作

従來殆ど再上映物のみが上映されてゐた十二月も本年よりは二番館出現のための新現象として一番館はさし／＼封切物を公開、のみならず日本物のみで淋しい場合には外國映畫の相當なものを組んで混合プロを編成、強力なものとして従來見られなかつた強氣の興行が續けられてゐるが、本年十二月中に封切られる外國映畫中ファンの好評を博するであらうと思はれるものに次の數本がある

激情の嵐　ドイツウーファ超特作ロベルト・ジヨドマク監督エミール・ヤニングス、アンナ・ステン共演、赤裸々な本能の苦惱を描いたもの（日活館）

わたしの凡てを　パラマウント超特作日本版、ジヨージ・ラフト、ミリアム・ホプキンス、フレドリック・マーチ共演（日活館）

踊る奥様　ウーフア特作音樂映畫、リリアン・ハーヴエイの主演（日活館）

青空天國　フランク・ボサーキ監督が巨手を揮つて描く田園明朗篇、スペンサー・トレンシー主演のコロムビア映畫（映樂館）

國境飛行隊　コロムビア映畫特作日本版、國境に活躍する飛行隊の物語（映樂館）

社員倶樂部 映畫會 「雁來紅」を上映

滿鐵社員倶樂部では四日午後六時より協和會館に於て「雁來紅」「フーブラ」の觀賞會を催す、會費は會員五十錢、會員外七十錢である

草人も參加する 蒲田明朗篇「與太者と小町娘」

松竹蒲田新春陣の呼物たる與太者トリオ第十回作品は池田忠雄のユーモア筆法になるオールサウンド版〃與太者と小町娘〃と決定し〃春江の結婚〃を完成した野村浩將監督が矢繼早のメガホン執つて撮影開始した

共演者は上山草人、大日方傳、坪内美子等で、草人の子分として與太者三銃士が木曾山中の大森林でタイザン張りの活躍をするといふ奇想天外の爆笑篇である、カメラは高橋興吉、キャストは山男嘉平太（上山草人）娘おかよ（坪内美子）都會から來た青年（大日方傳）吉ちやん（河村黎吉）嘉平太の子分（阿部、磯野、三井）凄い山男（山口勇）その子分（關口小太郎）斧一さん（水島亮太郎）婆さん（高松榮子）である

協映『日像月像』主題歌完成

協同映畫社第二彈阿部豐監督のオールトーキー「日像月像」の主題歌はサトウ・ハチロー詞、田村しげる曲で成り東海林太郎獨唱でキングレコードに吹込まれた歌詞は

（1）
青い空にも雲が出りや、雨も降ります風も吹く晴れた胸にも溜息の霧も降ります霧も降る

（2）
花が呼ぶから蝶が行く蝶が行くから花が呼ぶ戀の心のかけ橋は消えて儚い空の虹

エンゲイ

一映の底力は？

千惠藏の撮影によつて時代劇、現代劇共に日本映畫界の第一人者級を集め得て、第一映畫社の意氣當る可からずであるが、既に發表された「建設の人々」は傑作として全關的に好評を博してをり、又新春發表の「折鶴お千」も待望されてをり、今後一映の活躍こそ見物であらう、寫眞は十一月下旬洛西に於ける一映撮影所の地鎮祭

私語線

千惠藏の日活との絶縁は内地映畫界においてはいふまでもなく、日活の死活に關する一大問題として騷がれてゐるが▲大連においても問題にならずに濟む筈がない、先づこのニユースにジッと聲を呑んだのが日活館の倉田支配人▲外國映畫でファンの人氣を一身に集めてゐる日活館とはいへども、今日までに千惠藏を相當以上に賣り込んであるだけに、千惠藏絶縁はイタイ▲日活館の新春プロには殆ど影響はない模様であるが、問題は二月からのプロ編成だ、日活館の二月プロは相當興味が持てやう▲千惠藏が一映と提携したといふので喜んだのが映樂館、サツソク表に「千惠藏第一映畫と提撕」の立て看板が出る▲チヨイト、ウレシイやうな話だが、これも「一擧一落これ家秋」か

昭和製鋼所の職制 根本的改正斷行

銑鋼一貫作業の開始を控へて 既に調査研究に着手

東北兒童に寄する いぢらしき義捐金

寒天に靴を磨く子達

……トップを切つた新安公立普通學校男生徒は藤村校長に引率されこの寒天も厭はず薪採りを爲しその賣上金二十一圓を東北缺食兒童に送金したので一般内地人に多大の感動を與へた

東北凶作地へ義捐金募集

【羅津】十一月二十七日午後六時大阪號事務所において羅津東北縣人會員宮野金太郎、鱸澤忠、吉田巳成馬の各幹部が發起人となり東北凶作地窮民義捐金募集の爲羅津新聞記者團と會合し滿洲事變に功績ある多門師團並第○○團の郷黨を救への標語の下に隣接雄基港、清津港の東北縣人會と連絡を執り北鮮三港民の仁心に愬へ義捐金募集に努むることを協議した

東北地方へ 學童の救援

【新京】東北地方における冷害地の窮狀はいたいけな童心を刺戟、既に本支社を通じて幾組か「これを東北の人達に送つて下さい」と金品を託してくるが、一日午後室町小學校の五年生調組を代表して井上幹雄、山崎光義の兩君、本支社に訪れて「お小遣をためたりお母さんのおつかひをしたりして苦心して得たお金です、調組一同としてお送り下さい」と金八圓六十錢を提出するところあり、本社では直に寄付方の手續を執つた

少女の國防献金

各戸から古雜誌を貰つて 延吉八小學生の美擧

……任の先生にも誰れにも打明けずお互に固く申合せて土曜日、日曜日の寒い夕風等をも厭はず豫習の餘暇を利用し、市内の各戸を歷訪し新聞紙や古雜誌類の寄附を乞ひ廻り最近漸くこれを賣却して八圓有餘の現金を得たので早速打揃うて延吉憲兵隊に赴き事情を語りて國防義金に寄贈方を願出たが當の憲兵隊は勿論、初めて此善行を知つた母校の職員達も打驚きて感激して居る、以上の少女達は尚も此善行を續けてゐる

谷○團長凱旋　三十日錦州で

承德から古北口へ (中)

人も地も皆清淨 國境街の古北口 森嚴永見隊長の室

滿洲國西南部の國境、遼、金から歷々中國を襲うた古北の關、萬里の長城には十五夜の月が皎々さ照りはえてゐる、○○隊本部の夜は更けて行くが石油の臭ひがする永見○隊長の室内にはランプの光に照らされ小楷中學生四百數十餘名が指を切つて血書した生々しい血染の日章旗が浮んでゐるその旗の四邊には若々しい中學生の熱力が籠つた盡忠報國の四文字、其れの隣に青年訓練所生一同が贈つた日の丸の旗、其れさ向ひ合つてこれはまた池上少尉のドクロ隊を偲ばすに足る血染のドクロ日章旗に瀧川中學生八名血書の名がつらねられたみるから勇壯な青年の意氣が溢れてゐる

これはいづれも滿支兩國の國境を守備する永見○隊長に對する中學生、靑年團の赤誠をこめた贈りもので、いかに永見隊長が郷土の靑年から敬慕されてゐるかを知るに足る。◇

永見○隊長はこの森嚴なる一室において名譽ある○○旗を捧持して日夜其の大任を果しつゝあるのであるが、同大佐はキツトした顏付で語る

イヤ青年の意氣には全く泣かされます、郷土に歸つた時中學生から贈られたのですが其のドクロ旗は八名の學生が腕を切つて血をもつて血書した生々しいもので八名の學生はいづれも郷帶をしてゐました、斯うした氣魄さ熱意の迸りがあればこそ吾等は生死の境にあつて超然として第一線で奮鬪ができるのです

さ一言一句切々として人に迫る大佐の感激した熱情は眞に銃後の靑年に感謝の意が溢れ出て來るのを認められた。◇

宮本大佐の話によるさ

永見大佐の部下にたいする愛情は實に慈父の如くで誰れ一人さして感激せぬ者はない

さ大佐は久しく支那にあつて南船北馬よく活動した人で佐々木到一大佐さ共に軍部における支那通さして知られてゐる大佐の意見によるさ

支那は川島浪速氏の說にあるが如く全く國家觀念に乏しい、社會人さしては仲々强いさころもあるが矢張り砂であるさいふのも當つてゐるさころがある、これは上下の間に愛がないためである、日本は其の點においては平等愛でなく上下愛の結合力が强いから今日の大を成してゐるのである、日本はどこまでもこの上下愛をもつて支那に臨まればならぬ ◇

古北口の皇軍は永見後德大佐の精神が徹底してゐるのでこの上下愛が何處に行つても溢れてゐるかに見えた、日本人の商店さしても亦料理店さしても永見大佐の德を讃美せぬ者はなかつた、この地だけは日本の所謂藝者さいふものは一人も許されてゐない、鮮人の女が二十名ばかり特殊婦人さして許されてゐるだけでカフヱーは許されない、古北口警察分署長代理石橋丑雄氏の訪問を受けたが永見大佐の德望が現れてゐるのか風紀は極めてよろしいさいふ話であつた、各地の大部分は女のために紛爭が絕えず其れが日系官吏さ○○との間に哩み合ふ原因を作つてゐるさころが多いやうだが古北口だけは全く清淨地のやうであつた。◇

滿支國境さいふ緊張味も加はつてゐるのであらうが、滿洲事變における激戰の地だけに第一線將士の意氣力もこれに伴つてゐるからである、支那側に引繼を了してから支那の稅關、外交辦事處、公安隊支那電報局等の各機關が設けられたが日支兩國の關係は極めて圓滿に行はれてゐる、外交々涉專員さして殷汝耕氏の親戚である殷寶氏が特派されて來てゐるが若冠ではあるけれど如才なく切り廻してゐるやうであつた

勿論これは黃郛氏の意を承けてゐるためであるさ思はれたが北支國境の日支關係は支那通永見大佐の采配によつて極めて平穩である、しかも熱河承德から蒙古一帶に亘る蒙古人が北平の喇嘛廟を慕つて參拜するやうになつたこさも王道樂土の實現である(秋山生)

防空献金 二萬六千圓

奉天事務所取扱

【奉天】豫てより奉天地方事務所取扱ひの防空献金は十一月三十日までに左の如く二萬六千七百圓に達した(單位圓)

寄附者	金額
滿洲産業公司	五〇〇
造兵所	二、五〇〇
德泰公司	五〇〇
鴨綠江製材	五〇〇
有川薫吉氏	五〇〇
寺尾吳服店	五〇〇
松鶴	八〇〇
小計	五、八〇〇
累計	二六、七〇〇

吉林松花江凍る

氷上の世界展開さる

【吉林】夏の吉林に水郷の名を與へて—その清流は遊覽船を呼び筏を流し運送船を走らせ吉林の自然美に又は水運に一大貢獻をなしてゐる松花江の流れは訪れる北滿の酷寒さ共に水面閉塞作業愈々急を告げ一週間程前には既に薄氷を張り廻らして水上交通を全く不可能に陷らしめたが四、五日前より完全に結氷し例年の如く氷上交通路さして又氷上市場倉庫、スケートリンク等々滿洲ならでは見る事の出來ない存在さして殊に冷やかな月光の冴ゆる夜等月は氷面に映つて白線一望千里の觀を呈して居る(寫眞は厚氷を割つて水を汲むニーヤ)

土建協會圖們出張所移轉

【圖們】滿鐵建設事務所の牡丹江移轉に伴ひ、滿洲土建協會圖們出張所も近く牡丹江に進出することゝなり、出張所長須藤朝一氏は十一月三十日夜、市民有志を旗亭米八樓に招待して留別宴を張り、置き土產さして圖們神社の建立費中へ三百圓を始めさして在鄉軍人分會、消防組、小學校、内鮮兩民會へ何れも若干の寄附をなした、須藤所長は家族を圖們に殘し單身赴任で十二月三日朝九時五十分圖寧線列車で牡丹江に向つた

高粱暴利取締 鐵嶺で對策決定

【鐵嶺電話】鐵嶺城内市政委員會では連日の如く暴騰する高粱の市價對策に苦心してゐたが一方此機に乘じて巨利を占めんさする奸商もあり對策の急なるを認めて一日午前十時より緊急會議を開催し市内の雜穀商人三十餘名を招集して協議の結果當分の間一斗につき市價一元五角以上に賣るを許さず若し違反する奸商あれば嚴重處罰する旨申合せ尙市價に變動ある場合は委員會から發表する事さした

近所に家を借りて 先づ派出所を襲擊

鞍山二人組匪の計畫

【鞍山】鐵西附屬地に潛入恐ろべき陰謀を企て、ゐた海城縣生れの兇賊三名が所轄鞍山署刑事隊の機敏なる活動に依つて事前一網打盡に捕縛されたこさは新春を前に同署近頃の手柄で長山署長は卽時署長賞與を交附してその功勞を犒ふさこもに關東廳警務局にも表彰方を禀請した由であるが取調べの結果彼等は一味五名にて大膽にも既報北六番町警察官派出所附近に借家工人宿舍の僞看板を掲げてゐたのは其筋の目を掠むる一方、同志糾合の上は隙を窺つて先づ同派出所を襲擊し、次いで附近の滿人有力者豪商宅を片つ端から襲擊して一仕事する計畫中のもので、去る十一月二十五日同地南八番町吳服商王義三方に客を裝うて侵入拳銃を突きつけ主人を脅迫し一發を放つて逃走した强盜も彼等の所爲なる旨自白に及んだ

取調の進展につれ愈々意外の大物なることが判明しつゝあるさ

金凌線開通式 凌源で擧行

一日から本營業開始

【錦州】錦承線金嶺寺、凌源間百五十六キロ八四五は滿鐵より滿洲國に引繼がれ一日より鐵路總局の手で本營業を開始されたが同日午前十一時より錦州建設事務所ならびに奉天鐵路局では共同主催の下に凌源驛構內倉庫において工事竣工ならびに開通式を擧行した

この日午前一時三十分、錦縣驛より招待者を乘せて臨時列車運轉、同十時三十分凌源に到着したが式場入口には日滿兩國旗を交叉し場内正面には路局旗、天井には萬國旗、周圍には紅白だんだらの幔幕をめぐらして既に設備が整つてゐる、主客併せて約三百名、着席さ同時に足立奉山辦事處長の開會の辭、古閑錦州建設事務所長、太田奉天鐵路局長の挨拶あり、次いで林滿鐵總裁の祝電、佐藤鐵道建設局長の祝詞代讀ならびに承德杉原○○團長、錦州伊田○團長、朝陽黑岩警備隊長、錦州後藤副領事、熱河劉省長、凌源伊藤警備隊長以下建平、凌源兩縣長、淺田居留民會長等の祝詞あつて閉會したが

引き續き祝宴に移り凌源花街の美妓ならびにカフヱー街の女給數十名、酒間を斡旋し午後一時頗る盛大裡に散會した、なほ臨時列車は同一時三十分凌源驛を出發、沿線招待者は何れも同列車で歸途についた

圖們鮮人民會

【圖們】圖們における朝鮮人民會

……長の改選は十二月二十日に擧行さるるが候補者さしては現民會長鄕氏の外に東京洞居住の名望家徐相默、圖們警市街居住の金相鎬の兩氏呼聲あり今のさころ三者鼎立の觀相當深刻な競爭が行はれるものさ見られて居る、日本人民會の半數改選は越えて明春一月中に行はれる筈、これまた相當新人の出馬あるものさ觀測されて居る

安東機關區員 禁煙會組織

嚴重な罰則二ケ條

【安東】三百五十名の大世帶の滿鐵安東機關區では樋口區長の肝煎りで「禁煙會」を組織し十二月一日から實施する事さなつた、卽ち特に機關區は其の仕事の性質上仕事をしながら煙草を吸ふさいふこさは非常に見苦しいし能率上から面白くないのみならず「百害あつて一利なし」さいふタバコの事であり、こぞつて禁煙すべしさいふ事になつたものである、今罰則を拜見するさ

▲禁を犯したものは一回に付罰金二十錢を徵す、但し隱蔽せんさしたるものは五十錢さす

▲禁を犯す事五回に及びたる者は除名す但し其の際罰金二圓を納むるものさす

さいふのである

法院書記官宅へ二人組强盜

【奉天】二日午後六時半ごろ大西關廣泉通胡同高等法院書記官孫洪遠氏方に二人組强盗が侵入し金腕環、金指環を奪取逃走したとの報に大西關分所からは直に係官出動してこれが檢擧に努めたが逮捕に至らず引續き嚴探中

撫順普通學校生 同盟休校

教師の怠惰を理由に

【奉天】撫順縣第三區柳河子普通學校五年生崔哲鎔並に六年生車萬英以下四十名は擔任教師たる李萬植が最近缺勤する事が多いので憤慨して、去る一日より突如同盟休校の擧に出たので、驚いた學校當局は直に六年生主謀者車萬英、五年生崔哲鎔を退校處分に附して、鎭壓につさめたさころ生徒一同は學校當局の非常手段に反抗して、我等の代表を復校させよさ斷然起ち再び同盟休校を開始した

奉天警務廳の新陣容

警務科長は未定

【奉天】奉天省分署警務廳では這般の行政區劃改變に伴ふ大異動の後を受けて新舊事務引繼を終り、分科職合等廳内の陣容整備に忙殺されて居るが、現在迄の新陣容は次の通りである

警務廳長三谷清、督察官若林佐太郎、外科員一名

警務科長、警務股長阿部金壽、經理股長矢尾勝治、規畫股長李萬豐

特務科長神子勇、特務股長藤井吉次郎、特高股長(日系警正より銓衡中)外事股長維忠文

保安科長洪治賢、安寧股長(滿人より銓衡中)風紀股長西川泰藏、交通股長(滿人より銓衡中)

司法科長江口治、司法股長劉俊澤、搜査股長(日系警佐中より銓衡中)濟鄕股長鹽島廣次郎

衞生科長謝秋濤、衞生股長重利博、保健股長崔儒倍

外科員四十八名、顧員二十六名であるが警務科長は目下内地の縣警察部長或は内務部長級の前任者中より銓衡決定近日赴任を見る模樣で、之れに依り新警務廳の陣容は全く整備を見新活動が期待されて居る

傳染病奉天に依然續發

感冒も流行る

【奉天】お正月を目の前に控へて傳染病患者は相變らず續發、殊に風邪が最近非常に流行しつゝあり奉天署衞生係ではその豫防に大童さなつてゐるがその外現在膓チフス患者三十四名、猩紅熱十三名もあり、二日現在傳染病患者次の通りである

	現在數	發生數	全治	死亡
赤痢	四	三九六	三五八	三六
チフス	四二	一八七	一五〇	一四
猩紅熱	一三	一六二	一四九	一三
流行性腦炎	二	二一	七	一二

等で殊に流行性腦脊髓膜炎患者が今なほ二名特に注意が必要であるさ

純情をさゝげて 兵隊さんを慰問

吉林小學生の音樂會

【吉林】固く冷たく凍結した北滿の曠野に「如何なる酷寒如何なる危險も只國家のために」の一念で日夜我等のために働いて下さる兵隊さんの勞苦を慰めませうさ吉林日本小學校では過般來軍警慰問音樂會を開催すべく可憐な學童を勵まして連日猛練習を續けて居たが愈々二日午後一時より同校講堂において晝夜二回に亘る軍警慰問大音樂會を開催した、日夜多事多端な激務に携はる兵隊さんにさつて日曜位樂しい一日はない定刻前には既に會場立錐の餘地なき迄に詰め寄せ次から次へ展開される可憐な學童の音樂の調べに連日の疲勞も忘れ果て觀覽に拍手に會場は時ならぬ子供デーの如き溫和の氣滿ち〳〵晝夜二回共一大盛況裡に終了した

撫順スケート場開き

【撫順】撫順氷滑部でかれて設備中であつた永安臺中央スケート場四百米リンクはこの程完成二日午前九時より同リンクにおいて盛大な開場式を行ひ氷滑部役員選手を始め各學校生徒一般市民多數參加してリンクを一周フリースケーチングから中等學校ホツケー練習試合で盛大を極めた

圖們建設事務所車庫燒く

【圖們】滿鐵圖們建設事務所では十二月一日午前五時半、構内自動車々庫より火を發し平家建百二十一坪の車庫を全燒し折柄格納して居た自動車五臺のうち幌型シボレー一臺(三千圓)を燒き外一臺を半燒(修繕費二百圓程度)して六時半鎭火した

原因は目下取調べ中だが車庫に附設した溫突の過熱さ見られるが、損害は建物と自動車を合せて六七千圓程度さみらる、當時無風なりしさ車庫に收容して居たガソリン油の少量なりし爲め事務所の本屋に延燒しなかつたのは不幸中の幸である

此の日消防組の隊員一名は屋根から辷り落ちて負傷した

北鮮視察團

【圖們】新京驛主催の北鮮視察團三十名の一行は十二月一日國際列車にて圖們通過北鮮に入り、清津、朱乙、雄基を視察して十二月四日圖們に引返し詳細に見學して新京へ又日本國民高等學校の北鮮滿視察團五十名の一行は十二月四日朝開線にて北鮮より入間、龍井を視察し十二月五日朝陽川を經て同日二十三時三十七分發列車にて敦化に向ふ豫定

棉花指導員實習を終了

【金州】本年四月より當地關東廳農事試驗場に棉花栽培實習のため派遣されて居た滿洲棉花協會栽培指導員見習生十七名は十一月末日にて八ケ月間の實地栽培の實習終了し奉天の同協會本部に歸つたが同員等は更に本部にて事務的方面の實習を爲したる後各縣に指導員さして赴任するさ

暮迫つて犯罪へ

哀しきルンペン三題

【奉天】師走の聲はルンペンにさつてどんなにか苦しいだらう、焦燥の氣持はかくしてルンペンを犯罪へさ導いてゆくのだ……

▲熊本縣下益城郡生れ西塔大街無職廣瀨鎭夫(二七)は二日午前十一時頃西塔にて賭博開帳の滿人の中に立ごまり擧動に不審の點あるのを日吉町山本巡査が發見擧動不審者さして取調中であるが本年十月傷害罪にて罰金刑に處せられた事がある

▲熊本縣飽託郡生れ住所不定無職竹田三郎(一八)は二日午後五時頃霞町郵便局共同浴場に入浴中梅町巡査に逮捕されたが同浴場にはかつて屢々盜難事件あり或は竹田の所爲ではないかさ目下嚴重取調中

▲福岡縣箱崎町生れ千代田通無職兒島重雄(一七)は三日午前二時頃春日町燒鳥屋にて友人さ飲酒(代金一圓七十錢)喰ひ逃げして青葉町滿人方に潛伏してゐるのを燒鳥屋に發見され青葉町鬼塚巡査に逮捕されたが申立に曖昧の點あり目下取調中

匪賊の共謀者 前村長逃亡

【錦州】錦西東北方十三キロ杜家屯の前村長楊煥章は大同元年一月四日錢家屯において松尾少尉以下二十餘名を全滅せしめた匪首亮山の共謀者なることが判明したので、若山大尉以下三十七名はこれを逮捕すべく去る二十六日出動し、午前九時三十分杜家屯西北の高地で見張りの匪賊三名さ交戰、うち一名を斃し更に進擊して杜家屯に入つたが、楊は暁池塘(錦西北方十八キロ)へ石炭買ひ出しのため赴いたとの事なので時を移さず追跡し暁池塘に到着、各方面を搜査したが既にこの事あるを感知し何れかへ逃走したので已むなく引き揚げたさ

製鋼所工事事務所長

【鞍山】昭和製鋼所工務部工事々務所長は從來矢野工務部長の兼任さなつてゐたが、今回同部檢査係主任見戸猛三郎氏が所長に榮進檢査係主任を兼務するここになつた

墜落して重傷

【鞍山】昭和製鋼所薄板工場建設作業中の高岡組苦力鄭福永(二二)は三日午前七時半頃屋根から墜落重傷を負うたので直に入院加療中であるが生命危篤

奇特な青年

【四平街】極最近のこさ驛前派出所に東北地方凶作義捐金さして金二圓也を差出し名前を告げずして立去つた一見二十五、六歳の青年があつた、往々寄附金義捐金が實名のため利用され易き世の中にこの匿名青年の行爲は奇特の至りさいふべきである

炭礦表彰式

【撫順】撫順炭礦救護隊員大山坑々内主任西尾治氏外二十六名の表彰式は三日朝炭礦長室に於いて擧行、久保炭礦長よりそれ〳〵表彰狀を授與され記念品さして彫刻家河内山賢祐氏作のブロンドの像を贈呈された

遼河凍結す

【奉天】鐵嶺附近を流れる遼河は過日から流氷を見てゐたが二十九日より凍結し馬蜂溝渡しは步行可能さなつた、車馬の通行は二日頃より可能

柔劍道昇進者

【瓦房店】瓦房店警察署員は猛練習を續けてゐたが去る十月二十八日旅順に於て武德會進級受驗の結果左の通り昇進した

△劍道　三段吉田昇、二段神屋直、初段西山四郎、初段鈴木義德

△柔道　初段神屋直

會と催し

◇奉天の民衆講座　大日本富容會主催の講師兼井鴻臣氏の第一回民衆講座は一日午後七時半より奉天人類愛善會で開催、次回は十五日午後七時から

◇鞍山筆劍忘年會　長山警察署長、岡本憲兵隊長、野尻鞍日社長外筆劍有志廿六名出席の上二日午前九時より扇屋大廣間にて開催五時半まで圍碁、將棋の懇親競技を行ひ宴に移つたが隱藝續出盛會であつた

◇鞍中大商籠球戰　二日午前九時半より鞍中にて開催、前半一八對一一、後半一七對一七、計三五對二八にて鞍中勝つ

◇新京區愛護村秋季大會　來る十九日鐵嶺公會堂で

◇鐵嶺電燈局城内營業所披露　五日午後四時より玉海樓で

◇吉田、柏德兩中佐歡迎會　四日午後五時から鐵嶺萬安で

各地人事

▲小池文雄氏(總局旅客課長)三日北平へ

▲大熊卓藏氏(國通天津支局長)同上赴任

▲李龍氏(實業家)同ハルビンより來奉ヤマトホテル投宿

▲土肥原少將(奉天特務機關長)三日あじあにて赴連

▲白井喜一氏(奉天鐵道事務所長)同上

▲粟野俊一氏(鑛山會社理事)同上新京より過奉赴連

▲赤塚眞淸氏　同上新京へ

▲淸田福祉氏(新京鐵路局總務處股長)京圖沿線の各部落に於ける鮮人の散宿狀態視察及調査の爲め十一月三十日來圖

▲武知幸廣氏(圖們驛長)三十日北鮮清津港に於ける各驛長並に區長の稅關さの連絡會議に列席のため二十九日出張

▲小林大佐(關東軍兵事部長)國防婦人會支部發會式臨席の爲め二日來遼

▲沖彌作氏(遼陽地方事務所長)二日夜行で大連本社へ四日歸遼の豫定

▲馬場利秀氏(安東省公署警務廳事務官)三日午後零時十七分吉林發赴任

家庭

麗かな初日影を浴びる 小鳥の頌春歌

囀聲を元旦の窓に聽かんには 今から準備せねばなりません

新春！うらゝかな初日影を浴びて迎春の歡びをうたふ小鳥の聲のうれしさ！わけても鶯や駒鳥は春の鳥として最も愛されてゐますが、その美しい初音を元旦の窓にきかうとならば今のうちから準備にかゝられればなりません、天然の鶯や駒鳥の聲を聞くのは內地でも二月の梅のほころびる頃からですから籠の鳥だつてそのまゝ放つて置いたのでは到底お正月に聽くことは出來ないのです。で小鳥たちに「もう春が來た」といふ錯覺を起させるために、夜の八時頃まで電燈のついた明るい場所に置いてそれから暗くして眠らせるのです。餌も

朝餌 をやりますと夕方には固くなつてゐますから、もう一度水を加へて煉りなほして與へます。餌は魚の粉五分に糠五分、それに青菜を餌が幾分青くなる程度に摺り混ぜて與へるのです。この他朝晩に蠅虫か葡萄虫を一匹づつやりますと大變元氣づいて早く囀るやうになります。乾燥するやうでしたら、飲水を入れて置いてやつたら喜ぶでせう。鶯も駒鳥もなかなか綺麗好きですから毎日一回水籠に移して水を浴びさせ、その間に籠をすつかり綺麗にお掃除してやります。日中のあたたかい時刻に水浴をさせるなら別段心配ありませんが、寒でしたら水に幾分湯を混ぜてあまり冷たくない程度にし、水浴がすんだら羽根の乾くまであたゝかい所におきます。

日中 は陽當りのよい窓際などに置いてやればよいのですが、夜分はあたゝかい室內に入れます。どちらも靜かな所に置くほどおちついてよく鳴きます。殊に鶯は幾分暗い靜かな場所を好んで囀りますから窓際に出す際も籠桶（籠を入れる箱で俗にコウケイといふ）に入れた儘で出すのです。かうして二週間も經つとソロソロ囀り初めお正月時分には玲瓏たるその初音をきくことが出來るでせう。もう一つ注意を要するのは糞で、若し糞づまりでも起したら擂**餌の**中にボレー粉（貝の粉）を混ぜて便通をよくしてやります。なほ今冬の相場は藪うぐひすが一羽五圓、子飼うぐひすは十圓以上三、四十圓まで駒鳥は九圓から十四、五圓見當です。（ナニワ町戸田洋行調べ）

明粧・花嫁姿

婚禮衣裳お仕立法

花嫁のお衣裳は通常

◆…**袖つけ** をごく短くいたしますが、この頃の教育のよいお嫁樣ですと往々肌襦袢が脇からのぞいて大變に不體裁です。普通の方でも前四寸後三寸五分位、肉附のよい方でしたら前を四寸五分乃至五寸位附け後の方を四寸ほどお附けになりますと拔えりの加減で恰度よくなります。えり肩もかういふ方は普通より心持廣く明けてお仕立てになつた方が無理がありません。

◆…**おみ帶** は普通の丸帶よりは少し巾を廣目に九寸から九寸五分位になすつた方が晴れますし、帶芯はあまり固くない方が恰好よく結べます。上等の丸帶ですと丈がタツプリありますから兩端の縫出しを縫込んでおしまひになつた方が體裁がよろしうございますが、あまり丈のないものは手の方だけ縫ひ込んで垂の方は縫出しの所を少し出してお仕立てになつた方がフツクラと結べます。若しよくお肥りになつた方でしたら兩端とも縫出した一寸か一寸五分位縫出してお仕立てにならないとどうしても恰好よく結べません。

◆…**帶じめ** はお嫁樣のはなるべく長いのをお求めになる事、普通の丸ぐけでは結ぶだけがやつとやつとです。

◆…**扱帶**（しごき）も一丈ものをお求めになつてタツプリおさげになつた方が引立つて見えます（織口逸子氏談）◇ × ×

空瓶の顯微鏡 指などに目に見えるか見えぬ位のトゲが刺さつた時ぐらゐ見當が分らなくて困ることはありません。さういふ時は小さい無色透明の空瓶に水を一杯入れ。堅く栓をし、それをトゲのありさうな處へ當てゝ透して見ると、指が四、五倍の大きさに見えますので、トゲもよく見えて拔くのに大變重寶です。

おさくま 補充讀本 ㊆

瓦斯七輪の柄にある“穴”は!? 何の役目を果すのか

瓦斯七輪の柄に下向きにある穴を、手でふさいで、瓦斯に點火してごらんなさい。焰は明るく、大きく、恰も蠟燭のやうになりませう。手を離すと音を發する明るさの減じた普通の焰になります。柄の下の穴は何の役目をするのでせうか？

◇…瓦斯が燃えるのに適當な分量の空氣を吸ひ込む穴です。瓦斯に空氣を吸ひ込む力があるのでせうか。

◇…皆さんが道路を歩いてゐるとき、自分の側を速力の速い自動車なり電車なりが通るとき、車體の方へ自分の體が吸ひよせられるやうな御經驗がありませう それは車體に沿うて急速な空氣の流れがあるためです。一般に急速に流れてゐる流體（氣體と液體）の壓力は靜止、又は速度の遲い流體よりは其の壓力が少ないものです。そのために急速な空氣の流れの方、卽ち車體の方へ體が押されるのです。

◇…瓦斯七輪の柄の下の穴をのぞいて御覽なさい。瓦斯の流れ出る管の口は細くなつてゐます。この小さな口から急速に瓦斯が流れ出るために、その壓力が外部の空氣壓より小さいので、空氣が流れ込むのです。（大連第一中學校教諭、山岸榮三郎）

簡易榮養獻立

柴藤孝子

	調理	材料	分量（五人分）	主な榮養素
朝	豆もやし	もやし	三十匁	ビタミンB・C
	みそ汁	みそ	五十匁	
	牛蒡みそ	牛蒡	一本	カルシウム
		みそ	三十匁	
	香物			
晝	目刺	目刺	十五尾	ビタミンD
	おろし大根	大根	1/4本	カルシウム・燐 ビタミンC ヂアスターゼ
	香物			
夕	おでん	蒟蒻	一枚	
		燒豆腐	一枚	蛋白質
		はんぺん	二枚	蛋白質
		がんもどき	三枚	
		里芋	一五〇匁	
		大根	1/4本	
		辛子	少々	
	べつたら漬	べつたら	一本	

實費　朝八錢　晝十六錢　夕三十七錢　計六十一錢

調理法　おでん＝蒟蒻は厚く切つて茹でておく、燒豆腐、はんぺん、がんもどきは大きく切つておく、里芋は皮をむいて軟かく大根は大きく切つて茹でます。鍋に煮出汁をたつぷり入れて材料を並べ、砂糖を加へてゆつくり煮込み暫くしてから醬油で加減し出來上つたら煉辛子をそへて供す。

家庭顧問

あたたまると體が痒くなる

【問】火にあたつたりお風呂に入つたりして少しあたたまりますと、手さいはず、足さいはず一面に吹出物のやうなブツブツが出來てきて痒くてたまりません、半日もそのまゝ放つて置くとあとかたもなくなほつてしまひますが、ひどい時にはジツと坐つてゐるのも苦痛な程ですが、どうしたらなほるでせうか（大連N女）

蕁痲疹でせう 虫下しでもいゝ

【答】蕁痲疹といふ皮膚病かと思はれます、蟲下しを服用するのも一方法ですが、カルシウム注射が良く効くやうです（尾形一郎）

大連川柳社忘年會

來る七日午後六時より市內監部通いろは本店にて大連川柳社主催の忘年會を開く、宿題「犯罪一切」「定」各三句は六日まで市內能登町十同社宛投句のこと、なほ餘興として著八案にかゝる珍「川柳富久良一」の外最高點者に滿日メダルを贈呈する、多數同好者の來會を歡迎すると（會費金一圓）

學藝

枯野・霜・冬草 【一】

松尾龘明

旅に病んで夢は枯野をかけめぐる——芭蕉は、冬はじめ、漂泊の地で病んだとき、悲痛な人生の苦惱と病苦を枯野に託して、かうした一句を産んだのであつた。

枯野といふだけでも、ほんとに寂しい氣持がするやうに、昔から或る閑寂味を愛した俳人は、枯野の荒寥たる寂しみを愛しつゝその寂しみは滲透して、枯野を主材とした俳句を多く作つた。筆者にも枯野といふものがなんとなく好もしい。嚴冬、野外に出てゝ自然に親しまうといふ氣持がなんとなく張り切つていゝのである。ぴゆうと吹きわたる物凄い寒風の中に、毅然と突立つてゐると、なにか生甲斐を感じさせられる。そしてそれと聯絡なしに、いまに俺もやつてみせるぞ——ただ、わけもなしに昂奮させられるのである。

べつに野心的な希望ではない。まともに、犇々と、素直に、さうわきあがつてくる心持……それである。

枯野を愛する心持は、以上のやうに單純なものであるが、私どもは、枯野をわたる寒風のなかに、面白い自然現象や、感覺をそゝるやうな出來事を見逃したくはない

わたしたちは冬の枯草原をあるくたびに、かうしていまは見る影もなく荒れすさんでゐても自然といふものは四六時中絶えずうごき休みなく變るものだ——といふことを強く感ずる。そして、それは冬の間だとてすこしの休止もない

しかも、春夏秋にみられない冬獨特の營みがこのときにおいて見られるのである——かうしたことを見出すと、嚴冬、野外に出てることは、何等苦痛ともおもはず、寒風に頬を撫でられると、身も心もひきしまつて爽快な感じに打たれるものである。

ある冬、河東碧梧桐氏を牛込の自宅から誘ひ出して、碧さんがこんな寒い日は散歩なんて御免だといふのもきかず、武藏野の面影を遺した落合哲學堂邊から板橋江古田の邊まで身體がくたくたになるほど歩いたことがあつた。

碧師は「君、寒くはないか、マントも着ないで……」——と問ふ。

「僕はこれでいゝんだ」私は昂然と答へた。

寒くないとおもふとどんなに寒い眞冬だつて、ほんとに寒いといふ氣持はしないものである。十數年前、大連にゐるころ、滿鐵社內で、大連の嚴冬に、外套を着用もせず、平然として一冬をすごしたものは、私たゞ一人なのだつた。日曜日などは、防寒具に身を固めた友人と、郊外の老虎灘などへ、薄着の背廣のまゝ、平然と鳥獵に出かけたものである。

冬と昆蟲

理學博士 松村松年

（上）

昆蟲の中には冬も尚活動するものがある。冬に現れる昆蟲は何れも纖弱で、強風に逢へば翅は破れ、雪が降れば地にたたき落されるやうな無抵抗の昆蟲である。

冬季活動する昆蟲はといへば、その主なるものは尺蛾類でこれを冬尺と稱してゐる。冬尺の現れるのは十月の下旬より三月の上旬である。雌の翅は退化してゐるがため少しも飛翔することが出來ない 雄より羽化すれば樹梢に攀ぢ登り雌の來るのを待つてゐる。雌もまた不活潑で小鳥に發見されると容易く餌食にされる。晝間は飛ばず小鳥の眠れる夜間とか、眼の見えない黄昏に飛びまはる。雌は何等の香氣も誘惑腺も有してゐないから動かずにぢつとしては雄に發見されることはない。交尾が終れば二百五十粒—四百粒の卵子を樹間に塊狀をなして附着する。雄は交尾後直に雌は産卵がすむと致死する。老熟すれば樹下の地中に入り落ち繭をつくつてその中で初冬の候をまち羽化すると地上に出て活動する。桑の害蟲トゲシヤクは翌春三、四月頃に蛹より羽化するが北海道などの嚴寒の地ではまだ雪が溶けないが活動する。其の他キリ蛾の類で外敵の少ない早春に羽化するものも少くない。

北極の昆虫の體温について云ふと、北極の昆虫は零度內外でよく活動してゐるほどで、體温は周圍の空氣温度に等しいか或は少し高いのである。蜂蜜蛾の幼虫は空氣の温度が華氏五十三度の時、體温が七十五度乃至八十四度ある。柳の害虫モクメ蛾は靜止の時は體温が下り外氣より一度一分高いが、飛翔する時には六度六分高くなる、一般には雌は雄よりも多少温度が高く、又温氣の低き時は蛾の體温は常に空氣の温度よりも低いのである。昆蟲の普通要する温度は八十度位であるが、百年以上では既に苦痛を訴へ、百二十度以上になると殆んど假死の狀態となり、百二十六度になると大部分致死する。例外として温泉にゐる蠅の幼蟲の如き百四十度位の熱度に耐へるのもゐる。介殼蟲の如きも高温に耐へる力が多く、蝶は既に六十度にて苦痛を現はすが蚜蟲や冬尺では零度若くは零度下でも平然たるものがある。

蚜蟲には零下二十度にて交尾するのもあるが、長時間寒氣にあふと多くは致死する。これがそもそも昆蟲に冬眠の必要ある所以である。昆蟲は零下四十度位迄は耐寒することが出來る。尤も家蠶の卵子の如き零度下五十六度は温度が下降しても害せられないものもある。昆蟲は零度下に降り凍結しても、その寒さが順當なれば必ずしも死ぬものではないが、溶けたり凍つたり氣まぐれな不順の氣候にあふと耐へる力がない。温度の變化は多數の昆蟲を殺すものである

滿日俳壇

『刈田』『朝寒』『紅葉』　島田青峰選

◆佳　作◆

山形縣　沼尻　春子

紅葉ふむ足音高き山家かな　莊內　森　鹿巖

大連　吉村　茂雄

汽車過ぎし煙たゞよふ刈田かな

支那寺の屋根浮び見ゆ紅葉山

山の端に陽の沈みたる刈田かな　周水子　松田やすし

群雀落穗ついばむ刈田かな　群司島里柳

紅葉の暮れるも知らず眺めけり　大連　伊藤　清勇

月影のくだけて見ゆる刈田かな　同　田中・敬子

はらはらと紅葉の散るや水の面

同　執行　衣谷

役僧のダリヤ折る手や朝寒し　撫順　長谷川　露子

鉢植の紅葉ここにも秋は來ぬ　失名氏

ほろ馬車の浮ぶランプや朝寒し　周水子　佐藤　白眉

牛つれて刈田を歸へる月高し　四平街　有川　春花

刈る稻の肩に重たし秋澄みて　大連　國峰　圓鷗

朝寒う軋る車と苦力ゆく　周水子　愛川　笑坊

朝寒のアカシヤ並木馬車を待つ

俳壇次回課題

◆「枯木」「時雨」「煖爐」（ストーブ、スチーム）
◆締切　十二月十日
◆句數　自由
◆宛先　東京市牛込區若松町八二　島田青峰宛

滿日柳壇

『ボーナス』　編輯局選

◆佳　吟◆

福岡　猪股　木郎

眞直ぐに歸りボーナス信ぜられ　大連　高木　靜子

手料理が悲しく冷えるボーナス日　遼陽　西村　亂三

ボーナスでなと云ふ手の子に困り　大連　齋藤　虎柳

ボーナスを派手に使へぬ子澤山　大連　田村　三迷

ボーナスへ巧らみもなく電車待ち

柳壇次回課題

◆「首卷」「約束」「最後」
◆締切　十二月十五日（住所氏名明記）
◆句數　各題五句（選者賞あり）
◆宛先　本社編輯局川柳係

新年文藝募集

◇俳句　課題「新年雜詠」五句以內、東京市牛込區若松町八十二島田青峰氏宛（滿日俳句と朱書）
◇川柳　課題「希望」五句以內、大連東公園町滿洲日報社編輯局宛、選者高橋月南氏
◇締切　十二月十五日限り
◇賞金　いづれも天五圓、地三圓、人二圓づつ

滿洲日報社

新刊紹介

・ベートーヴエン作品解說（堀內敬三著）樂聖と唱へられるベートーヴエンの著名なる作品を我樂界の權威堀內敬三氏が詳說してゐる（發行所東京京橋區銀座西八ノ五日吉ビル、東京音樂出版協會、價五十錢）
・自由日記　從來の當用日記の型から脫し、その名の示す如く記入自由を特徵とする日記である（發行所東京日本橋本町四丁目十五至誠堂、價九十錢）
・臺所と浴室（十二月號）發行所東京日本橋區通三丁目五大日本衞生設備研究會、價二十錢
・世界と女性（十二月號）發行所東京京橋區築地四丁目四國際子女親善協會、價三十五錢
・內外公論（十二月號）發行所東京芝區佐久間町二ノ一〇其社、價二十錢
・ぬかご（十二月號）發行所東京赤坂區新坂町八二其社、價卅五錢
・我觀（十二月號）發行所東京丸の內三菱二十一號館其社價三十錢
・石楠（十二月號）發行所東京中野區西町四〇其社、五十錢
・性（十二月號）發行所東京本郷區東竹町三六日本體性學會、價二十五錢
・文學建設（十二月號）發行所東京芝區新橋四丁目二〇步行社、價二十錢

SPORT スポーツ

スピード・スケーチング(三)

齋藤兼吉

運動競技の規則といふものは、決して生き優しいことで出來たものではありません。永い年月の間の澤山な人達の經驗や智慧の集積であります。一體、何故に世界スピード選手權大會に、一人で四種目も走らればならぬか。又やゝこしいポイント制等に依つて勝敗を極めたりしなければならないのか。スケートの發達も、始め各國の池や川の氷のほとりで發達したものであつたが、それが一國内の組織立つたものとなり、國内選手權大會といふものが出來るやうになつたのです。而して斯樣な國々が集まつて、國と國との仕合をしたりする。即ち國際競技といふのが行はれるやうになります。ところが國際競技となると、仲々文句が出て容易に纏まらない。オランダのやうに短い距離二百米位なオランダの選手權種目としてゐて短距離に強い選手の居るところ、英國などのやうに一哩を選手權種目としてゐるところ、ノールウエーのやうに三哩位の長い選手權をしてゐるところでは仲々自國の得意とするところを固執して容易に讓らない。それでは世界で一番強い者は誰かといふやうなことは極め難いのです。

それで、智慧のある者が一つの折衷案を考へ出したのですそれが、各國の主張を容れたやうな案でありまして、今日の五〇〇米、一五〇〇米、五〇〇〇米、一〇〇〇〇米の四種案であります。要するに世界第一のスピード・スケーターである爲めには、短距離も中距離も長距離も即ち凡ての距離で強い者でなければならぬといふことであります。ところが非常に偉い天才的スケーターが出て、この四種目を勝てば問題はないが陸上競技などでみるやうに短距離に強い者必ずしも長距離に強くないと同樣に、スケートに於ても長短共に勝つといふことは難しいこと、從つて

面倒な問題が起るのですそれで色々な變遷を經て、今日のやうに四種目制で、そのうち三種目を勝てば殘りの一種目に負けても、結局優勝出來るといふことになり、若し此の條件より惡い場合には、ポイント制といつて、四種目走つて得た夫々のタイムを、五百米のタイムに平均して、各種目の五百米の秒數を點にて現し、其の點數を加へて、總計の點の少い方が勝者とするのです。例へば五〇〇米が五十秒ならば五〇點、一五〇〇米が三分ならばその五〇〇の平均タイム一分即ち六十秒を六〇點とし、以下斯樣にして四つの五百米の點數を加へるのです。等しくポイント制とは言つても、以前は此他の方法もあつたのです。即ち四種目中一着を一點とし、二着を二點とするやうにして、彼の陸上の古典五種競技の採點法に似た仕方で、得點の少い者が優勝者となつたこともありました。

即ち七點で優勝したといへば、色々あらうが、一着を二回、二着を一回、四着一回といふやうな採點法に依つたこともありました。色々な變遷を經てと言つたのは此の例の如きものを指すのですが、此の時も矢張り前に述べたやうに、三種目に優勝すれば他の一種目が如何に遲くとも完全に走り終りさへすればポイント制に依らずに優勝者だけは極つたのでした。

今日行つてゐる一人四種目制で、三種目位になつたならば優勝するといふ規定を廢止して單にポイント制のみにて勝敗を決するとルールの變更をするならば、四種制の今日存在する意義の大部分を失ふでせう(つゞく)

わが國で初めてのアメリカン・ラグビー戰

アメリカン・フットボール聯盟では、去る十一月二十九日午後三時から神宮競技場に横濱外人チームをむかへて對聯盟選拔軍との間に寫眞の如くわが國最初のアメリカン・ラグビー試合を行つた今後同聯盟のリーグ戰開始と共に、また新しいスポーツとして流行することだらう。

早・明・立の三大學からなる

第一回戰の二

トーナメント式 新進棋戰【其八】

平手 先 四段 鈴木禎一 / 四段 樋口義雄

【圖は五九馬迄の局面】

▲樋口氏持駒 / △鈴木氏持駒 角桂桂香歩六ツ

△二八飛 ▲四七銀 △七九桂 ▲五六銀成 △二六香 ▲六七金 △九四歩 ▲九三飛 △九五歩 ▲同飛 △同玉 ▲七八金 ▲九一飛

△四五角 ▲六七金 △八八玉 ▲四六成銀

累計百三十四手

講評 土居八段

△鈴木君は敵の無理攻めに對し、防ぎ切つて指し切りに導く意圖の下に七九桂打の防戰は安全第一の好手段である。尚、自營の安全なるをみて、二六香と打つて攻勢に轉じたのはよい。▲樋口君は敵の九五歩打に對し、九一飛と逃げてゐては見込みない。輕く七七歩と打ち捨て、飽く迄攻勢を執る處である。△鈴木君の四五角打は、模樣によつては角を犠牲にして玉頭を破らうとする意味で、即ち攻防兩用の良策である。

觀戰記 七段 萩原淳

◇九一飛の弱手

樋口氏の四七銀は、前回五九角成の犠牲による代償で、これによつて、自陣の堅固を恃みに手懸りを作る意味である。

鈴木氏の七九桂は、敵の六七歩成を防いで指切らさうとするもので、樋口氏の六七金は、六六歩を活用する含みであらうと思ふが、歩切れだけに後續が懸念される。次に九三飛は、七八金、同玉、六七歩成、同桂、六六歩、と打つべき歩がないので、九三飛と廻つたのであらう。

鈴木氏の九四歩は、九五歩では九六香を打たれて、自玉が狹くなるので、先手を取る意味である。

樋口氏の九一飛は惡手である、といふのは、敵に惡い四五角打を與へてしまつたからで、こゝでは斷然六七歩と成り、同桂、六六歩九四歩、六七歩成り、八八玉、九六香、と自玉の堅固を飽くまで恃みに肉薄すべきであつたらう。

日本棋院大手合戰譜【廿二局】

先相先先番 三段 染谷一雄 / 二段 田中不二男

制限時間各七時間(但し一分以内は切捨)

—【8】—

○一七二た十七 ●一七三つ十三(1分) ○一七四つ十二 ●一七五つ十四
○一七六れ十七 ●一七七そ十七 ○一七八そ十二 ●一七九た十八(1分)
○一八〇り十 ●一八一ち九 ○一八二と九 ●一八三ち十
○一八四よ十八(2分) ●一八五わ十五 ○一八六か十四(3分) ●一八七か十七
○一八八よ十七 ●一八九わ十八
百八十九手完—黒中押勝
●一五三劫トル ●一六五劫トル ○一五六同 ○一六八同
所要時間累計 白六時五十三分 黒三時五十五分

百六十四黒(ほ九)の方が形としては好まないが嚴しい意、はある

戰跡を顧みて

◇白八て九を先占し、黒十ならば其の時白八の天元に擬る方が、新布石の建前からすれば正しい理である

◇黒十三は(は十五)にコスミツケ白(に十四)黒(へ十六)の通型によるか、單に(と十六)の二間を擬びたい

◇黒十七は四十二にコスミツケ、白……ある譜の白十八、二十とトバセたのに滿足出來ない

◇黒三十五は白三十六をうつかりした輕卒であらうが、七十四に守つて居る方がよかつた

◇白四十四は保留すべきで、此處を打つならば(は五)にツケる筋が成立たであらう、先に角黒四十五で安心させた形

◇白六十は六十三に並んで活き、黒六十一、六十三の利かせを防ぐのも一策である

◇黒六十九は(わ十)にトビ、次いで百五十五と形を整へる方が譜に優るのはいふ迄もない

◇七十三を怠るさ、白百八十を利かされた上(を九)にツケられるのが嚴しい

◇黒九十三と外したのは次いで百十七と押へ白百十八黒百五十(ろ七)の時黒九十八と抱へるシチヤウ當りである

◇白九十六で九十九に切るのは、黒九十七で振替り、分野を確定して棋を狹くする嫌ひがある

◇黒百一以下百七のあたり、田中君の暢達たる棋風を遺憾なく表はしてゐる

◇白百十四のワリコミが妙手、これで黒は連絡の道がない此の遮斷によつて躊躇を許さぬ形勢となつた

◇黒百二十一以下の捌きは巧妙である

◇黒百二十九までとなつては分り易く、白は勢ひ百三十、百三十二の強襲により此處を屠らねばならぬ狀勢となつた

◇黒百三十一て百三十九にハネ、白百四十三と交換すべき手順である

◇白百三十八は隨つて單に(た一)とワタル可きで、次いで黒百三十九の時百四十八にゆるめる手段があり、大體此の黒に活形は望めなかつた

◇黒百四十一のトビが又凌ぎの妙手、これにより劫爭となつては白の敗勢は定まつたものといつてよい

ラヂオ 五日

新京百キロ (MTCY五六〇KC 午後六時—同十時迄)

六・〇〇(東京より)ニュース
六・二〇 政府公報(滿語)
六・三〇(東京より)講演「日米間を結ぶ通信聯絡の發達」奧村喜和男
七・〇〇(東京より)ヴアイオリンとピアノ獨奏(一)ヴアイオリン獨奏(イ)アンダンテ・カンタビーレ、チャイコフスキー作曲(ロ)金婚式、ガブリエル・マリー作曲(ハ)子守唄、シューバート作曲(ニ)ロマンザ・アンダルザ、サラサーテ作曲(二)ピアノ獨奏(イ)前奏曲バッハ原作、ラハマニノフ作曲(ロ)水のたわむれ、ラベル作曲、ヴアイオリン獨奏諏訪根自子、ピアノ獨奏並伴奏ナデジダ・ロイヒテンベルヒ
七・三〇(東京より)常磐津「三世相錦繍文章(三社祭禮の段)」(淨瑠璃)常磐津若太夫、常磐津仲佐太夫、常磐津仲重太夫(三味線)常磐津仲藏(上調子)常磐津仲三郎、常磐津仲丸
八・〇五(東京より)(第七夜)「水戸黄門」敷島大藏
八・三〇(東京より)時報、ニュース、ローカルニュース(日語)
八・四五 國民の時間(滿語)「協和會設立之精神」協和會理事院振鐸
九・一五 演藝(滿語)「六月雪」艷春院妙蘭
九・三〇 ニュース(滿語)
九・五〇(ハルピンより)ニュース(露語)

大連 (JQAK 六五〇KC)

午前の部
六・三〇 ラヂオ體操
七・〇〇 ラヂオ體操、各地氣溫通報
八・三〇(東京より)經濟市況
九・四〇(經濟市況)
一〇・〇〇(奉天より)料理獻立
一〇・四〇 經濟市況、公設市場値段

午後の部
一二・〇〇 時報、經濟市況、ニュース、レコード
一・〇〇(新京より)滿洲音樂
二・〇〇 經濟市況
二・五〇(東京より)經濟市況
三・三〇 經濟市況、ニュース
五・〇〇(東京より)子供の時間 童謠 一、齊唱「少年よ奮ひ立て」日本教育音樂協會作詞作曲 二、獨唱(イ)「ぎっこんばったん」中村雨紅作詞、井上武士作曲(ロ)「ぶりきの兵隊さん」久保田宵二作詞、山本芳樹作曲(ハ)「汽車ポッポ」井上武士作詞作曲、中島慶子 三、獨唱(イ)さっちゃんの赤ちゃん(ロ)「べるが鳴って居る」久保田宵二作詞、長谷基孝作曲 長谷基次 四、齊唱「海の元帥」北原白秋作詞、宮原禎次作曲、五、獨唱(イ)「お茶の實」北原白秋作詞、宮崎琴月作曲(ロ)「夕やけ」葛原しげる作詞、小松耕輔作曲(ハ)「菜の花踊り」松村又一作詞、小島洋作曲、文谷千代子 六、獨唱(イ)「大寒小寒」(ロ)「螢」旗野士良作詞、田村虎藏作曲(ハ)「カッポカッポ兵隊さん」松村又一作詞、小島洋作曲、新美博義 七、齊唱「帝國萬歲」西條八十作詞、長谷基孝作曲、銀杏子供會會員、ピアノ伴奏長谷基孝
コドモノシンブン
六・〇〇 ニュース、告知事項、職業紹介事項
六・三〇—八・三〇迄新京百キロと同じ
八・三〇 時報、ニュース、告知事項、氣象通報、明日の番組のおしらせ
八・五〇 映畫物語「建設の人々」瀨愛幸、伴奏赤陽音樂團員、指揮稲利義章、滿洲音樂(レコード)

奉天 (MTBY 八九〇KC)

午前の部
六・五〇(東京より)ラヂオ體操(日語)
八・三〇(東京より)經濟市況
八・四五 天氣實況(日滿語)
一〇・〇〇 料理獻立
一〇・四〇(東京より)經濟市況
一〇・五九(東京より)時報
一一・四〇(東京より)ニュース
一一・五九 時報(滿語)

午後の部
一・〇〇(新京より)演藝(滿語)
一・五〇(東京より)經濟市況
二・〇〇 公示事項、ニュース
三・三〇 經濟市況(日滿語)
四・〇〇 公示事項、ニュース(日語)
四・二〇(新京より)滿語講座 宮盛逸
四・四〇 日語講座近藤喜助
五・〇〇 子供の時間(滿語)笑話故事(一)滿語的辯論(二)縊三、唱歌奉天市立第十五小學校生徒高二男生郭榮、指揮者
五・三〇 ニュース、番組豫告(滿語)旭東
六・〇〇(東京より)全國のニュース
六・三〇(東京より)講演「日米間を結ぶ通信聯絡の發達」奧村喜和男
七・〇〇—八・三〇迄(新京百キロと同じ)
八・三〇 時報、全國ニュース、天氣實況、番組豫告
八・四五(新京より)國民の時間(滿語)「協和會設立之精神」協和會理事院振鐸
九・一五 滿洲音樂
九・四五 天氣實況、番組豫告(滿語)

新京 (MTCY 五七〇KC)

午前の部
六・五〇(東京より)ラヂオ體操
七・一〇 ラヂオ體操(滿語)
八・三〇(東京より)經濟市況
八・四五(奉天より)天氣實況
九・三〇 演藝(レコード)滿語
一〇・〇〇(奉天より)料理獻立
一〇・四〇(東京より)經濟市況
一〇・五九(東京より)時報
一一・〇一(東京より)經濟市況

午後の部
一二・〇〇(大連より)經濟市況
一・〇〇 演藝(滿語)「法門寺」雙玉班訪華
二・〇〇(大連より)經濟市況
二・二〇 成人講座(滿語)「解新國家及新國民」市政公署地科解華輪
二・四〇 日用品値段(日滿語)
三・二〇 ニュース(日語)
三・三〇(大連より)經濟市況
四・二〇 滿語講座—高宮盛逸
四・四〇(奉天より)日語講座 近藤喜助
五・〇〇(奉天より)子供の時間
五・三〇 氣象通報、番組豫告

京城 (JODK 九〇〇KC)

午後の部
一・〇〇 家庭講座「商品の常識」(二)京城高等商業學校 講師 堀鶴雄
二・三〇 ラグビー試合實況「京師對京商」「善隣對養正」龍山グラウンドより中繼
三・〇〇 ニュース、職業紹介事項
五・〇〇 詩吟—晴心流劍舞會川崎隆之助、外
五・二〇(東京より)コドモの新聞—關屋五十二
五・二五(東京より)基礎英語講座(三十四)岡倉由三郎
六・〇〇 ニュース、天氣豫報
六・三〇—八・三〇(新京百キロと同じ)

名家聯珠戰(三局の五)

先番 七段 梅澤鳴石 / 後手 七段 野口半狂

講評 鹿南 水人

白の二十珠が其の意に副はないために、戰ひは既に山が見えたのであつたが、黒の二十九は、梅澤氏ともあらう者の何といふ大きなエラーであらうか……此の手は、梅澤氏長蛇を逸して再び隘路に迷ひ込む大惡手であつた。二十九は(甲)に含んでゐれば、以降黒は簡單に勝てたのであつた。

低金利政策を徹底し 五分利公債は乘替へず

高橋藏相の經濟政策

【東京四日發國通】高橋藏相の經濟政策に關しては三日の衆議院豫算總會における小川鄉太郎氏との問答でその全貌が明確に示された

▲公債消化力の問題 藏相が公債の發行方法を犬養內閣當時に改めて一切日銀引受にして以來政府の公債發行額は公債の一般賣行高より尠い程で尠くとも現在において公債消化力に懸念がない、今後の公債償還の限度觀測については日銀の所謂マーケット・オペレイションを通じて民間に消化されて行く公債の消化狀態を注視すると共に通貨の流通狀態を單に兌換券發行額のみでなくその範圍形態を檢討し、國民貯蓄の趨勢、外國貿易の推移等を見て如何なる場合にも對處出來るやう充分な研究調査を行ふ

▲低金利政策 公債消化と密接な關係を有する低金利政策も高橋藏相の根本精神が資本の利子を低下する事に依つて勞資協調を行ふ爲のものであると爲し最近の金利政策は高橋藏相の英斷に依る郵便貯金利子の利下げから出發したのであるが今後は民間金融界の自發的な努力を俟つ

▲五分利公債借替問題 赤字公債を續發してゐる時代に償還期限の來ない高利債を借替する事は至難であり政府にその意思なし

藏相は健全通貨主義の信奉者

土方日銀總裁語る

【東京四日發國通】高橋財政に關し土方日銀總裁語る

高橋藏相をインフレーション政策者の如く誤解してゐるが藏相は健全通貨主義の信奉者だと思ふ、現在銀行筋はインフレの之れ以上の進展を恐れてゐるから政府の赤字公債發行に基く資金が財政上の諸支出に充當され市中銀行の遊資に還元された場合之が處分策として公債の買入れに向ふのは當然の道行だ、歲末年始の金融市場は平穩裡に推移するだらうから之れ以上の金利の引下げは考へてゐない

◇

起債界も漸く活況を呈して來た滿鐵その他一流社債も四分三厘ものが成立を見た、公債の四分に對し一流社債の四分三厘は喜ばしい所ぢやないか、此の情勢は當分持續するものと思はれる

近海強保合 遠洋不振

十一月中海運市況

十一月中における大連を中心とする海運市況は大體において近海強保合遠洋不振を呈したが先づ近海方面は月初近海標準たる若濱二圓三十錢、若松伊勢灣二圓十錢唱へであつたが北洋材の積取終了に伴ふ船腹過剩懸念のため中旬若濱二圓十錢、若伊勢灣一圓八十五錢と軟調を辿りしもその後各方面の荷動き稍活潑となり若濱二圓四十錢若伊勢灣二圓十五錢と反撥を見せ各地運賃もこれにつれ幾分強含み市況を呈した

傭船引合は十一月に入り一般閑散となり傭船料も軟弱を辿りしも下旬に至り引合弗々ながら回復しレートは三千噸型、短期四圓七千噸型一ケ年二圓五十錢見當となつた、而して近海就航船は現在約百三十萬噸と推算され先月と大差なき狀態である

大連市場は特產物の出廻期に入り荷況旺盛にして月間阪神行豆粕十一錢袋物十三、四錢、伊勢灣九州方面行豆粕十三錢袋物十五、六錢、臺灣行豆粕十三錢袋物十五錢見當にて前月に比較し擡二錢方上騰を見たるもその後特產物當地相場昂騰のため引合見送りの態にて運賃も騰勢一服となり

一方大型船の割込ありたるため目先稍軟調氣味なるが遠洋方面荷況回復し大型船がこの方面に振向けらるることゝなれば再び強調を呈するものと觀測されてゐる、なほ營口の結氷期も目前に迫りをるため今後當地輸出中銑鐵石炭等の荷動きまた例年通り殷盛を見るであらう

次に遠洋方面は歐洲向大豆は依然として引合杜絶し荷況不振を極め運賃も月初五十二志より下旬に入り二十志を割るに至りたるも月末に至り英國方面より多少引合あり運賃も二十一志見當にて稍反撥氣配を見せた、ドイツの滿洲大豆買付に關しては最近種々の風說あるも何れも信を置くに足らず、然しドイツの農產物未曾有の減收は早晚滿洲大豆の輸入を必要とすべくその爲替清算制度に曙光を見れば再び買氣擡頭するものと一般に豫測せられてゐる

散油は荷況比較的旺盛にして相

る、米國方面は同國農產物稀有の不作により飼料用豆粕の輸出活況を呈し殊に太平洋岸行は定期船腹不足を告げをるもこの狀態は今暫く繼續するものと見られてゐる

輸組への低資 貸付を寬大に

協議の結果方針變更

全滿邦商のため昨年末全滿輸入組合聯合會に貸出された大藏省の低利融資百五十萬圓の用途に就いては同樣金融組合への融資の百萬圓が半年を出ずして一般庶民に利用せられたに拘らず、輸入組合のそれは用途の限定手續の繁雜等の理由により期待された程の運用狀態を示さず、一時無用論すら擡頭すると共に他の諸機關に利用すべしとの論議が持上つた程であるが、聯合會では一般組合員の申込がすでに百五十萬圓を突破せんとする有樣であるに拘らず實際の貸付狀態は滿鐵の査定、或は用途の限定により停滯してゐる實情に鑑み先般の全滿理事聯合會において種々熟慮考究された結果、使用限度を廣義に解釋してはとの案が提議され、今後出來るだけこの方法をとる方針に決定した結果、停頓し勝ちだつた低資も今後は充分運用されるものと見られてゐる

北鮮製油操業

豫定より遲延か

北鮮製油會社では十二月早々本シーズン豆粕百萬枚の年產計畫で操業再開始の豫定であつたが、奧地產地が天候良好續きのため結氷遲れしため出廻り順調ならず、原料買付依然不可能なる關係上操業開始は多少遲延する模樣である

國際運輸が內地に 關稅、運輸案內所

先づ京濱阪神の鮮滿案內所に エキスパートを派遣

日滿貿易の緊密に伴ひ內地輸出筋では豫てより滿洲國關稅に關する責任ある紹介斡旋の紹介機關並に貨物運輸に就ての案內機關の設置を要望し、關稅紹介に關しては既に大阪に滿洲國商務辦事處開設を見たが一方貨物運輸の直接の衝に當つてゐる國際運輸會社でもこれが責任ある案內所の設置を痛感し先づ第一着手として京濱、阪神の鮮滿案內所等に同社のエキスパートを派遣することとなり、來年匆々これが實現を見るはずである、同案內所では通關手續並に貨物運輸に關する全般的な紹介案內をなすわけで內地輸出業者もこれを利用するとになり充分な信賴と安心をもつて輸出業務をなし得るわけである、なほ今後の成績如何により名古屋その他日滿貿易と重大關係ある各地にも逐次擴張されることにならう

滿鐵國鐵運賃

引下運動下調査

【大阪特電三日發】大阪貿易振興會ではかねてより滿鐵及び國鐵運賃引下の希望を以て既に各方面の調査を進めつゝあるが、更に關係筋の實際的意見を徵することになり、十二月中旬迄にこれが意見書の提出方を各方面に慫慂した

十一月中の豆粕生產高 二百三十一萬枚

最近のレコードを示す

十一月中における大連市油房の豆粕生產高は二百三十萬五千枚、操業軒數廿七軒にして一日平均七萬五千枚、大連市油房四十七軒の一晝夜製造能力十七萬五千枚に對し四十四パーセントの生產率を示してゐる、各旬別生產高次の如くである(單位千枚)

旬	生產高
上旬	六七五
中旬	八一二
下旬	八二一
計	二三〇五

なほ前月に比較すれば百四十萬八千枚增、前年同期に比し百四十九萬四千枚の著增を遞つてをり、これは臺灣第一期米引當豆粕が百七十萬枚の大量に達する好況並に內地冬肥引當豆粕輸出の旺盛を反映するものであるが十月中生產高八十九萬七千枚が昭和六年度以來のレコードであると同樣十一月の二百三十萬五千枚なる生產高は最近のレコードを示してゐる、六年以來の十一月中生產高を示せば左の如し(單位千枚)

年	生產高
六年	二〇七二
七年	八八六
八年	八一一
九年	二三〇五

公債・株式・現物・問屋 神戶屋株式店 本店 大連敷島町五五三二階 電長八五四〇番 支店 大石橋大正街三番地 電長一一一番

關東州管內の郵便貯金

十一月中受拂高

關東廳管內の十一月中における郵便貯金受入高は口數十萬三千百三十口、金額二百九十二萬四千百七十七圓、拂出高は六萬五百五口、金額三百二十四萬五千五百五十圓で月末現在高は人員四十三萬六千七百四十名、金額三千七百十一萬五千百八十二圓であるが之を前年同期に比較すると人員は六萬八千九百六名、金額五百十四萬四千九百三十一圓の增加を示してゐる

保險料率協定案

六日實行委員會で再審議し 十日の總會に附議

大連火災外二十四社の關東州保險料率協定實行委員會は十日の總會をひかへ萬全を期すべく三日午後一時より大連火災會議室で開かれ前後八時間に亘り、十名の委員間に協定に關する協議が續行されたが大連に本社を有するものと內地代理店との間には細目協定の點で意見の一致を見ず、審議未了の儘來る六日午後再度委員會を開き最後的協定を行ひ十日の總會に右協定案を提出することになつたが今回の協定は從來の契約競爭による料率の無統制を全部刷新し最も合理的方法により料率の引上げを行はんとするもので注目されつゝある料率協定案の骨子は大體左の如きものである、卽ち料率を普通物件、工場、倉庫、石油料率に四分し

一、普通物件料率 不動產料率と動產料率に分けこれを十六階級に分割し、建物の構造により特級より第三級迄、地域別により第一等地より第四等地に區分する

▲工場料率 一般工場率と絹綿紡織工場料率となし、これを九階級に

▲倉庫料率を十六階級に

▲石油料率を九階級に夫々分割する

右の內石油料率を除き特に優良な物件に對しては特定料率を設け極めて安價な料率を附課別に割引割增の便法を規定してゐる、而して千圓に對する料率は第一等地、特級に對しては現行率と大した變化なく、大體動產一圓二十錢不動產一圓五十錢程度、二、三等地、二級に對しては一圓五十錢から一圓八十錢程度で、たゞ第四等地第四級は六、七圓から十一圓程度、約五割の引上げを行つてゐる、なほ右骨子案は六日の實行委員會に於て再審議された後十日關東州保險業者總會に附議、承認された結果決定するのでその實施は一月一日を期して行はれる模樣である

販賣統制強化討議

全滿苹果生產組合聯合會委員會

全滿苹果生產組合聯合會第一回創設委員會は三日午後二時より販賣組合で開かれ販賣統制に關し組合の強化を計るため組合の金融方法出張所設置、出荷統制等が討議された、十一日第二回委員會を開き問題の具體化に就き對策が講ぜられる筈であるがいづれにしてもこれが實施は來春になる模樣

なほ七日より實施される苹果解禁による、苹果の內地代送品の燻蒸檢査並に販賣方法等に就いては從來通り關東廳の指定した民間檢査後燻蒸することになつてゐるが、一般商人との關係もあり、この問題については四日着連の上遠藤林省技師らと協議後適當な方法が講ぜられる筈である

滿洲電業公司の業務管轄區域

電力供給統制全滿に確立す

【新京電話】滿洲電業公司は十二月一日より全滿電力供給事業の統制會社として五十サイクルの統一電力を以て營業を開始したが業務管轄區域を一瞥すれば左の如く如何に電力供給統制が全滿に確立されてゐるかゞ窺はれる、卽ち

大連支社
▲管轄區域 關東州
▲關係會社 瓦房店電燈會社

奉天電業局
▲管轄區域 安東省、奉天省(省內滿鐵附屬地を含む)錦州省、熱河省、洮南、通遼
▲管轄支店 營口、鞍山、安東
▲關係會社 大石橋電燈、開原電氣、新義州電氣、遼陽電氣公司、東方電業、綏中電燈公司、鳳城電氣公司、鐵嶺電燈局

新京電業局
▲管轄區域 吉林省、間島省、興安南省、同西省
▲管轄支店 吉林
▲關係會社 大同電氣(四平街)奉天華興電氣公司、延吉電業公司、敦化電業公司

ハルビン電業局
▲管轄區域 濱江省、龍江省、三江省、黑河省、興安北省、同東省、三姓河
▲管轄支店 チチハル
▲關係會社 克山電業公司

以上の如く大連支店、奉天、新京、ハルビン各電業局によつて全滿の全地域を統轄することになるが更に本社の企業課にて赤峰電燈廠その他邊陬の地の八會社を管轄し國家的電力統制に邁進することになつた譯である

撫順炭減少し 社外炭激增

十一月中の販賣高

十一月中撫順炭及び社外炭の販賣高は左表の如く撫順炭七十六萬七千噸で前年同月對比三萬一千噸の減少であるが社外炭は十萬二千噸に上り、前年同月比實に五萬二千噸の增加となつてゐる、撫順炭のこの減少は十一月中の氣溫が比較的高かつた爲め地賣の約五萬噸の減少が原因となつてゐる、社外炭の增大は社外炭の整備の進行によるものである、十一月中の販賣高詳細內譯左の如し(單位噸)

撫順炭	本年十一月	昨年十一月
社用	[illegible]	[illegible]
地賣	[illegible]	[illegible]
北鐵	[illegible]	—
昭和製鋼	[illegible]	[illegible]
朝鮮地賣	[illegible]	[illegible]
朝鮮鐵道	[illegible]	[illegible]
內地	[illegible]	[illegible]
海外	[illegible]	[illegible]
船焚料	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]
雜	[illegible]	[illegible]
社外炭	[illegible]	[illegible]

豆信今期配當 一割一分

大連取引所信託會社では二日重役會開催定期株主總會は來る二十四日に決定また當期配當率は一割一分に增配內定尙は當期利益金は二十九萬七千圓にして上半期の廿六萬一千圓に比し三萬七千圓の增收にして內手數料收入左の如し(單位圓)

期	手數料收入
當期	二九四、七九二
前期	二三九、九三一
前年同期	一七六、一一一

市場電報(四日)

銀塊及爲替
倫敦銀塊 二四片六分二
同 先物 二四片六分三
紐育銀塊 五四仙八分七
孟買銀塊 六六留比八分三
スチール 三七弗二分一
アナコンダ 一〇弗四分三
米英爲替 四弗九九仙四分三
米日爲替 二九弗九仙
米支爲替 三四弗二〇仙

神戶日米
第一回 二六弗八分七
第二回 二六弗八分七
第三回 二六弗八分七

棉花
●米棉 現物 [illegible] 一月 [illegible] 三月 [illegible] 五月 [illegible] 七月 [illegible] 十月 [illegible] 十二月 [illegible]
●印棉 ベンゴール 一四四留比 ブローチ 三三三留比

大阪株式 / **東京株式** / **大阪期米** / **神戶期米** / **東京期米** / **大阪綿糸** / **大阪棉花** / **橫濱生糸** / **印度麻袋** — [illegible]

市況(四日)

特產 反動氣配に諸品軟弱

今朝の定期は大豆は邦商油房筋の轉賣に低落を、豆粕は油房筋の賣物に強弱區々、豆油は南支筋及油房筋の買戾しに保合高粱は邦商及南支に軟調をつげた

◇定期前場(銀建)

▲大豆(低落)單位厘 / ▲豆粕(區々保合)單位厘 / ▲豆油(保合)單位錢 / ▲高粱(軟調)單位厘 — 限月 寄付 高値 安値 大引 [illegible]

◇現物前場(銀建)

混保(袋込四四七〇 四三九〇) 大豆(裸物) 出來高 三百車
普通大豆(出來不申)
豆粕 一三八〇 一三八〇 出來高 二千枚
豆油 一二四〇 一二二〇 出來高 一萬一千五百箱
高粱 三九四〇 三九〇〇 出來高 四車
包米 出來不申
豆粕生產高(五日) 七九、〇〇〇枚

定期喰合高(三日)(前日對比較△印減)
大豆 五一三九車 △一九車
高粱 九三九車 △一一車
豆粕 二四四二千枚 五八千枚
豆油 一八四〇百箱 △一〇百箱

豆

けさ大豆は邦商及油坊筋の轉賣あり奧地筋及輸出筋買も効かず七錢高に寄付引は六錢安、他限も六錢乃至九錢安と低落を辿る▲豆粕は南支筋及油坊筋買たるも油坊筋の買戾しあり強弱區々保合、豆油は南支筋及油坊筋の買戾しありたるも大豆安に押され保合、高粱は邦商及南支筋の賣ものに軟調を呈す▲現物大豆は七錢安と低落を告げ三井二〇、豐年五に油坊筋の二〇、日清三〇、實隆二〇、日滿二五と三百車の出來高▲昨日大豆出廻は三三五車埠頭在庫は一〇四七車である▲場面反動氣配に一般軟弱氣味訂正相場を見るのではないか

錢鈔 上海圓安で鈔票小疏り

海外市況は倫敦銀塊十六分一高、紐育銀塊八分一安、孟買銀一高、米英クロス一仙八分五安、米日爲替十二仙安、米支爲替二十仙高、滬申九九圓八〇、滙圓五〇、大洋百七圓九〇から百八圓、上海標金三、四元高、上海日本向百十六、七圓臺を入れ、當市鈔票は四、五十錢高と引締る

◇定期前場(單位錢) 限月 寄付 高値 安値 大引 [illegible]

◇現物前場(單位錢) [illegible]

銀

海外銀塊は倫敦紐育共一、二ポイント安と不引立午ら▲上海日本向は百七、六圓臺から七圓臺と疏りを入れ當市も氣迷ひ午ら四五十錢高と引締つた▲けさ滬申は九十九圓八十錢大洋は百八圓と新高値をみせ一般に鈔票に對して氣迷ひを起させてゐる▲結局上海市場に對する外國銀行筋は樂觀してゐるのであるが上海財界に對しては不安大氣から來る變態的現象である▲もし危險とみれば何等かの對策に出るべく準備中らしいから此際極端な不安は禁物であらう

株

內地市場は一兩日來日產の株式增加の壓迫から下押しをみせ▲新東もこれにつれ七、八圓臺と押したがけさ引際日產は八圓臺新東は九圓臺と反撥し當市の新東は內地に上廻つて四十圓に引けた▲何としても根の強い相場である議會中は幾分警戒氣味であるが無事終了となれば一吹きする相場であらう▲年末金融の樂觀北鐵交涉の進捗等後援材料はあるし年末相場は相當活況を呈することにならう

株式 內地株引高 地株疏り

北滿定期の前場寄は大株三十錢安大新八十錢安、鐘紡四十錢安、新東一圓十錢安、引は強保合東京短期の新東は八十錢安に寄つたが引は二圓高、日產も二十錢安に寄つたが一圓六十錢高を入れ當市五品は二十錢高、大新五十錢高、新東二圓三十錢高、日產一圓四十錢高に引けた

◇定期前場(單位十錢) 銘柄 寄値 高値 安値 大引 — 五品 新豆 錢鈔 電鐵 滿鐵 同新 大新 東新 鐘紡 日產 土木 [illegible]

◇延取引 銘柄 寄値 高値 安値 大引 [illegible]

◇爲替及受渡日步 銘柄 爲替 受渡 代引 日步 [illegible]

株式出來高(三日)

定期	四、二〇〇枚
延取	六六〇枚
羅	四〇枚
合計	四、九〇〇枚

株 水越株式店 大連株式取引人 電長三三六八 大連敷島町六六

商品 綿糸布軟弱 麻袋保合

▲綿糸 米棉現物十ポイント安、大阪先限十八安、印棉一留比高、大阪三品は各限一圓五、七十錢安に寄つたがアト株式高につれ小一圓高と引締り當市は氣乘薄見送る

▲麻袋 產地鐵四分一高、青八分三高、爲替同事、當市は依然買氣潜在せるも前日一氣に上伸の後とて高値は警戒され保合商狀であつた

銘柄	約定期	値段	枚數
鐵筋	十二月限	三九五	二〇
同	同	三九六	五〇
同	一月限	三八七	二〇

出來高 九萬枚

上海爲替情報

【上海四日發】中央銀行は弗の三月物三三、一六分の三賣氣近物には外國銀行賣物あり強含み保合、標金はニニット安の爲賣方、餘慶永の買物あり小堅くも滙商內、引際中央銀行弗の一圓三三、一六分の九にて買ひし爲弱含みとなる

上海標金
寄値 九九五元五
高値 九九七元四
安値 九九四元三
止値 九九五元八

手形交換高(四日) [illegible]

鮮銀爲替相場

倫敦向電賣(一圓)壹志二片六分五三
紐育向電賣(百圓)二六弗四分三
上海向電賣(百弗)[illegible]
日本向電賣(金百圓)[illegible]
同五日拂買(同)[illegible]

錢鈔 奧地相場

[illegible]

大連卸相場(四日)

果菜類

三日果實の入荷僅少、相場は蜜柑、柿共に入荷薄にも拘らず不活潑にして亂調に過ぐる、蔬菜類は前日に引續き入荷量增加しつゝあり、ワサビ、ウド、蕪豆、サラダは保合、大根、奇麩、蔥は下押商狀、主なる出荷地及品名數量、富有柿岡山六一、同伊豫八三、蜜柑大分六〇、野菜下關四五

魚類

發動物割合に少なく內地物多し、相場は地物、內地物共に高價保合、エビは株に取引高二萬五百七十八圓(十貫建單位圓)

由比正雪 (107)

悟道軒圓玉演
武田一路書

槍持志願

丹三郎は芳ごんと呼ばれて品川の遊廓に居たが此の百足屋に遊びに來た客の話で、黒田家にて槍持を物色してゐると聞き、そこで考へたのは、同じ仲間小者でも槍持は先箱や合羽籠を擔ぐ者共に比べると一段優つてゐる。それで先づ此の槍持になつて黒田家に身を置けば、何時かは俺の得意とする劍術又は柔道に依つて武士になる機會を捉へる事もあらう。

と、斯く考へ其處で霞ケ關の黒田侯の邸宅に出て來た。時は十二月の事、丹三郎は目倉縞の口綿に小倉の帶をしめ、草履穿きと云ふ扮裝、やがて通用門にかゝり、

「お願ひ申します。大部屋まで通ります」

斯う斷つて、それから大部屋に來たが大名の大部屋は仲間小者の居る所ですが、廣々とした部屋で二三ケ所大きな爐が切つてあつて茲に仲間が集まつてゐる、俗に仲間の事を折助と云ひ、所謂渡り者さて一年と一つ部屋にゐる者は稀で、今日は黒田の大部屋にゐた者が翌日は淺野の大部屋に入つてゐる。己れの所有品は紙で拵へた蚊帳、これを紙帳といふ。それに辻番と名づけた安火と此の二つより無い。三度の食事は炊立の飯に澤庵の厚く切つたのが四片、菜は自分の錢で買ふ。そして何れも威勢の好い若者が多い。寒の師走も暑の六月も法被一枚、寒いなぞと口が辷ると部屋頭が、

「何だ、今日は冷てえと。何日だと思つてゐるンだ。今は寒中だぞ意氣地のねえ奴だ。冬は寒いと定つてゐらア、體中面だと思つて居ろ」

と云ふ。成程全身顔だと思つてゐれば寒くもない。昔の人は斯んな警句を吐いた。そこで病人が出來てそれが重り醫者が首を捻ると、あの野郎助かるめえ、永く苦しめるも可哀相だ。樂をさせてやらうと、此大病人を二三人で胴上げして「目出度々々の若松さまよ、枝も榮えて葉も茂る」

と唄ひながら廣い部屋をぐるぐる廻つて土間の所へドンと落すと病人は聲も立てず極樂淨土へ一足飛び、それを見てあゝ宜い往生だ、南無妙法蓮陀佛、どつちでも都合の好い宗旨で佛になれと喜ぶ殘酷なやうですが、キビ〳〵してゐる。斯う云ふ無法者を統轄する部屋頭は江戸で何人と云ふ顔の賣れた男です。その下を役割と云つて是も名のある俠客。當時黒田侯の大部屋の役割を十五郎と云ふ。

「何んだ〳〵」

「若い男が來ましてね、役割に會ひてえと言つてゐますが會ひますかね」

「おれを訪れて來た者だ。會つてやらう」

十五郎が出て來ると、それにゐるのは二十二三になる體格のガッチリとした偉丈夫、これぞ戸村丹三郎。

「おめえか、おれに會ひてえと言つたは」

「さやうでございます。役割でござんすかえ」

「さうだ。十五郎はおれだ。何んな用があつて來たナ」

「承はりますに此方で槍持が御入用だとの事ですが、私のやうな者でも御用に立ちますならば使つて頂きたいものでございます」

「それで來たか。おめえは何處に巣があつて名は何と云ふナ」

「名前は丹助と申しまして、今住んでゐる所は品川でございます」

「今まで大名の大部屋に居た事があるか」

「大部屋に居た事はございません。併し女郎屋には居りまして雜巾を持つて毎朝廊下を這つて居りました」

「それでは槍持にはなれねえ。聞いたであらうが御當家の槍は滅法重いぜ」

「そのことも承はつて居りました」

「その事を知つて來た上はおめえは力があるナ」

「ヘエ、力があると云ふ程でもございませんが、三十貫や四十貫の物ならば、サシテ重いとも思ひません」

「そいつは豪氣だ。まア上るが宜い……」